

平成 26 年度 フードチェーン食育活動推進事業 アンケート調査結果

平成 27 年 3 月

株式会社農協観光

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果の概要	2
III	調査結果の詳細（大人向けアンケート）	4
1	食育・食生活に関する質問	4
(1)	食育の日の認知度	4
(2)	食生活で気をつけていること	6
(3)	内臓脂肪症候群の予防について	8
(4)	食の安全に関して不安に思うこと	10
(5)	料理の実践度について	12
(6)	食生活について	14
(7)	食品の購入について	18
(8)	野菜直売上の利用頻度について	20
2	農業・農産物に関する質問	22
(9)	農業に関する体験について	22
(10)	農業に関する体験への関心	24
(11)	農業に関する体験と子どもの食育との関連性	26
(12)	農業や農産物への関心	28
(13)	北海道の農産物の知識	30
(14)	北海道の米の品種に関する知識	32
(15)	お米に関する知識について	34
(16)	北海道の郷土料理、名物料理について	36
(17)	農業体験に参加したことによる変化	38
(18)	農業体験ツアーの感想	40
IV	調査結果の詳細（子ども向けアンケート）	42
1	食育・食生活に関する質問	42
(1)	朝食を食べる頻度について	42
(2)	朝食の主食について	44
(3)	きらいなものを食べているか	46
(4)	食事を楽しいと感じるとき	48
(5)	だれと食事しているか	50
(6)	学校給食が好きか	53
(7)	給食を残すことがあるか	55
(8)	給食を残す理由	57
(9)	歯みがきをきちんとしているか	59
(10)	食事のマナーについて	61
2	農業・農産物に関する質問	64
(11)	農業や農作物への体験や興味について	64
(12)	農業体験に参加したことによる変化	68
(13)	農業体験ツアーの感想	70

I 調査の概要

- 1 調査目的 食育・農業に対する道民の意識・行動を把握し、今後の食育推進施策の参考とする。
- 2 調査項目 (1) 食育・食生活に関する質問
(2) 食品の購入に関する質問
(3) 農業・農産物に関する質問
- 3 調査対象 (1) 札幌市近郊の野菜直売所 3 か所の利用者（大人・小学生）
(2) 体験ツアー食農学校の参加者（大人・小学生）
- 4 調査時期 (1)野菜直売所利用者へのアンケート調査
平成 26 年 7 月 12 日(土)・19 日(土)
・とれたてっこ南生産者直売所(北海道札幌市)
平成 26 年 7 月 13 日(日)・20 日(日)
・くるるの杜 農産物直売所(北海道北広島市)
・のっぽろ野菜直売所(北海道江別市)
(2)体験ツアー食農学校参加者へのアンケート調査
平成 26 年 8 月 1 日(金)～平成 27 年 2 月 28 日(土)
- 5 調査方法 調査員によるアンケート記入依頼
- 6 調査委託先 株式会社アドバコム（野菜直売所利用者へのアンケート調査）
- 7 回収結果 (1)野菜直売所利用者へのアンケート調査
・とれたてっこ南生産者直売所 大人 120 名／子ども 3 名
・くるるの杜 農産物直売所 大人 294 名／子ども 22 名
・のっぽろ野菜直売所 大人 356 名／子ども 5 名
(2) 体験ツアー食農学校参加者へのアンケート調査
大人 529 名／子ども 280 名

Ⅱ 調査結果の概要

ー大人向けアンケートの結果よりー

○食生活の中で気をつけていることは「野菜を多く食べる」が最も多く、「栄養のバランスや全体の量を考える」が続いており、「野菜を中心とした、栄養のバランスや全体の量を考えた食事」を意識している方が多い。また、全体的に年齢が高くなる・男性よりも女性の方が気をつけていると回答した割合が高くなっている。

○「内臓脂肪症候群の予防や改善のために、適切な食事または定期的な運動を継続的に実施しているか」という問いに対しては、性別での差はみられず、年齢が高くなるほど実施していると回答した割合が高くなっている。

○「料理を作る頻度」は、女性が男性に比べて高く、女性の中でも年齢が高くなるにつれて「よく作る」という回答の割合が高くなっている。

○「子どもの食育を進める上で農業に関する体験は必要である」と全体の 98%の方が回答している。

○関心を持っている農業や農産物への項目について、「農産物が家庭に届くまでの流通過程」は他の項目に比べて関心が低い。

○北海道で生産が盛んな農産物や、郷土料理に関する認知度について、品種や料理によってばらつきがある。

ー子ども向けアンケートの結果よりー

○朝食を食べる頻度について、「かならず食べる」と全体の 95.1%が回答している。

○食事をたのしいと感じるときは、好きなものを食べる、他人と食べる、いつもとは違うシチュエーションでの食事等への回答が多い。

○全体の 65.5%が「学校給食が好き」と回答している。給食を残す理由として、「時間が無いから」という理由が最も多く、低年齢・女子の回答の割合が比較的高い。

○農業や農作物への体験や興味について、全体の 87%が「これまでに農作物のさいばいやしゅうかくを体験したことがある」と回答しており、「今後、稲刈り・野菜のしゅうかくや牧場での乳しぼりなどの農業体験にさんかしたいですか」という問いには、全体の 93.9%が「してみたい」と回答している。

－大人・子ども共通の結果－

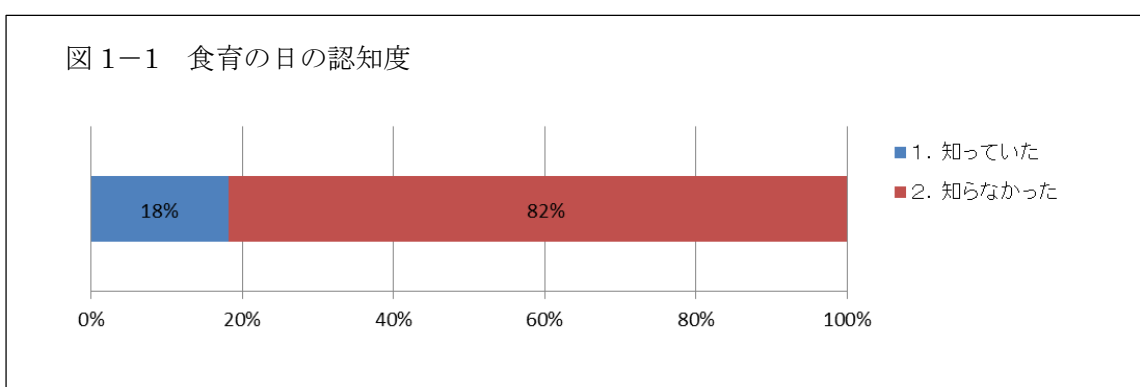
○ツアー参加者のみへの設問「ツアーに参加して、考えが変わったことや新たに身についた知識はありますか」という問いに対し、大人・子ども共通して、「生産者に感謝し、残さずに食べることが大切だと思った」に最も多く回答している。

Ⅲ 調査結果の詳細（大人向けアンケート）

1 食育・食生活に関する質問

(1) 食育の日の認知度

問 毎月 19 日が食育の日であることを知っていましたか
（あてはまるもの 1 つに○をつけてください）

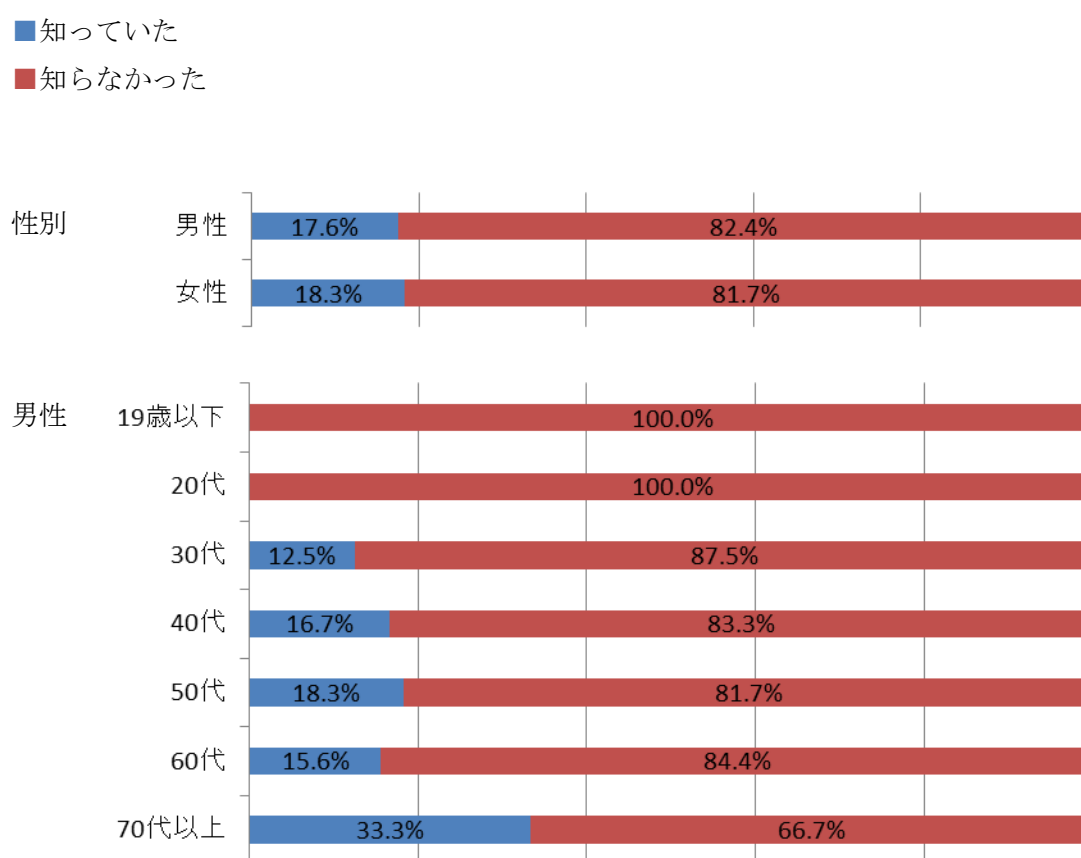


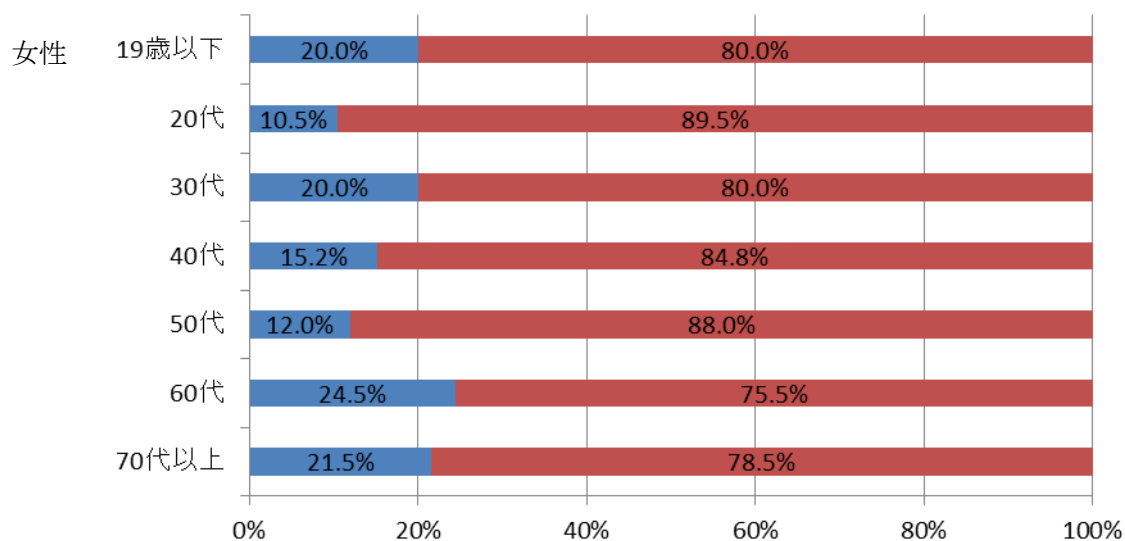
n=1290

毎月 19 日が食育の日であることを知っているか聞いたところ「知っていた」と答えた者の割合が 18%、「知らなかった」と答えた者の割合が 82%となっている。（図 1-1）

性別で見ると男性 17.6%、女性 18.3%が「知っていた」と差は見られない。また、性別・年代別で見た場合も性別による差はほとんど見られず、男性-70 代以上の 33.3%が「知っている」と若干高くなっている。（図 1-1-1）

図 1-1-1 食育の日の認知度

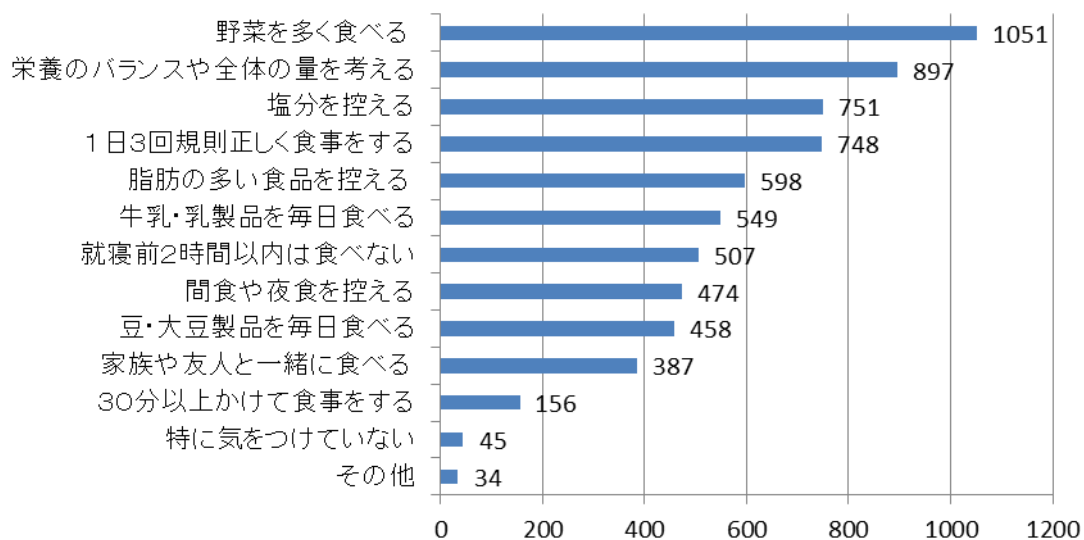




(2) 食生活で気をつけていること

問 あなたは、食生活の中で気をつけていることはありますか
(あてはまること全てに○をつけてください)

図 1-2 食生活で気をつけていること



食生活の中で気をつけていることについて、「野菜を多く食べる」が 1051 名と最も多

く、「栄養のバランスや全体の量を考える」897名、「塩分を控える」751名、「1日3回規則正しい生活をする」748名と続いている。「30分以上かけて食事をする」が156名と気をつけている項目の中では最も少なくなっている。(図1-2)

性別で見ると、全体的に女性が気をつけていると回答した割合が高く、「栄養のバランスや全体の量を考える」「就寝前2時間以内は食べない」「豆・大豆製品を毎日食べる」といった項目で男性との差がみられる。また、「特に気をつけていない」と回答した割合は男性の方が高かった。性別・年代別でみると、年齢が高くなるほど、気をつけていると答えた割合が高く、反対に年齢が低くなるほど「特に気をつけていない」と回答する割合が高くなっている。(表1-2-1)

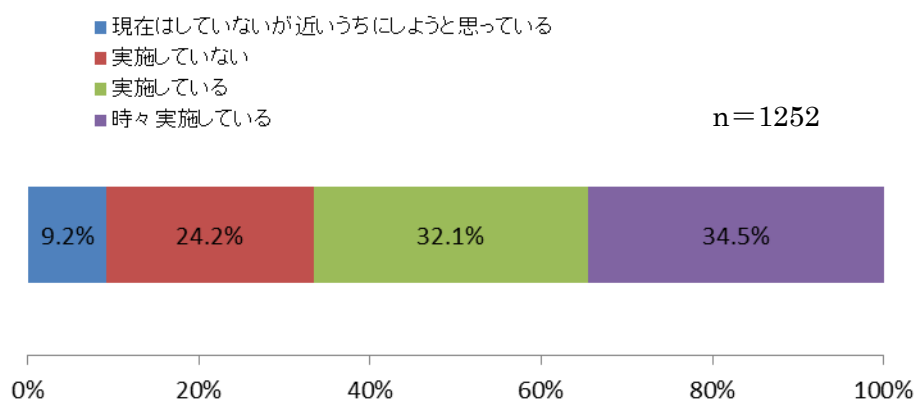
表1-2-1 食生活で気をつけていること

		野菜を多く食べる	栄養のバランスや全体の量を考える	塩分を控える	1日3回規則正しく食事をする	脂質の多い食品を控える	牛乳・乳製品を毎日食べる	就寝前2時間以内は食べない	間食や夜食を控える	豆・大豆製品を毎日食べる	家族や友人と一緒に食べる	30分以上かけて食事をする	特に気をつけていない	その他
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1299	80.9%	68.8%	57.8%	57.6%	46.0%	42.3%	39.0%	36.5%	35.3%	29.8%	12.0%	3.5%	2.6%
[性別]														
男性	359	73.0%	57.1%	50.4%	53.2%	37.9%	35.4%	27.9%	32.3%	22.8%	25.6%	9.5%	6.4%	3.1%
女性	932	84.1%	73.4%	60.8%	59.3%	49.2%	45.1%	43.3%	38.0%	40.0%	31.5%	13.0%	2.3%	2.3%
[年齢]														
(男性)														
19歳以下	5	20.0%	40.0%	20.0%	60.0%	40.0%	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%
20代	7	57.1%	28.6%	14.3%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	28.6%	14.3%	28.6%	0.0%
30代	25	44.0%	36.0%	16.0%	36.0%	12.0%	16.0%	4.0%	12.0%	0.0%	16.0%	4.0%	24.0%	0.0%
40代	78	75.6%	46.2%	34.6%	38.5%	19.2%	29.5%	17.9%	25.6%	7.7%	21.8%	0.0%	5.1%	0.0%
50代	71	71.8%	56.3%	43.7%	50.7%	36.6%	19.7%	28.2%	26.8%	16.9%	23.9%	5.6%	2.8%	5.6%
60代	128	79.7%	64.8%	67.2%	62.5%	51.6%	44.5%	36.7%	38.3%	30.5%	27.3%	14.1%	3.9%	3.1%
70歳以上	42	78.6%	73.8%	69.0%	69.0%	52.4%	57.1%	35.7%	52.4%	50.0%	35.7%	21.4%	7.1%	7.1%
(女性)														
19歳以下	10	50.0%	40.0%	10.0%	80.0%	20.0%	40.0%	10.0%	40.0%	10.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	19	36.8%	52.6%	31.6%	47.4%	21.1%	31.6%	21.1%	15.8%	26.3%	10.5%	0.0%	10.5%	0.0%
30代	120	74.2%	67.5%	43.3%	49.2%	33.3%	34.2%	26.7%	25.8%	20.0%	35.8%	7.5%	1.7%	0.8%
40代	231	85.3%	76.2%	48.5%	59.7%	35.9%	42.0%	37.7%	36.8%	37.2%	35.1%	6.9%	0.9%	1.7%
50代	208	86.5%	74.0%	63.5%	52.9%	49.0%	40.9%	39.9%	35.1%	39.9%	18.8%	10.1%	1.9%	2.9%
60代	271	88.6%	75.6%	75.6%	65.7%	64.6%	52.8%	56.8%	42.1%	47.2%	35.4%	20.3%	2.2%	3.3%
70歳以上	66	90.9%	75.8%	86.4%	71.2%	75.8%	63.6%	62.1%	60.6%	65.2%	39.4%	27.3%	7.6%	1.5%

(3) 内臓脂肪症候群の予防について

問 あなたは、内臓脂肪症候群（メタリックシンドローム）の予防や改善のために、適切な食事または定期的な運動を継続的に実施していますか（あてはまること1つに○をつけて下さい）

図 1-3 内臓脂肪症候群の予防について



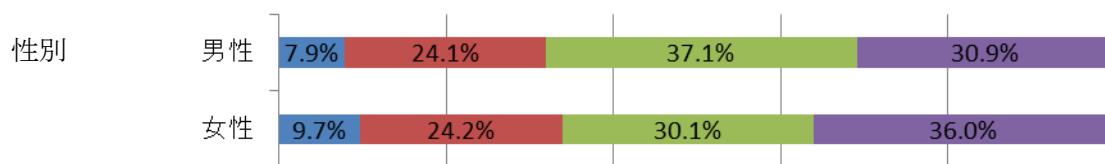
「内臓脂肪症候群（メタリックシンドローム）の予防や改善」に関して、「時々実施している」

が 34.5%、「実施している」が 32.1%と、6 割以上が定期的に適切な食事または運動を実施していると回答している。また、9.2%が「現在はしていないが近いうちにしようと思っている」と回答している。(図 1-3)

性別で見ると、「時々実施している」「実施している」と回答した割合が、男性が 68%、女性が 66.1%と大きな差は見られない。性別・年齢別でみると、「時々実施している」「実施している」と回答した割合は年齢につれて高くなる傾向が見られる。また、「現在はしていないが近いうちにしようと思っている」と回答した割合は、男性は 40 代が 15.4%、50 代が 11.3%と高く、女性は 20 代が 15.8%と最も高く、40 代が 14.0%、30 代が 11.7%、19 歳以下が 10%と 40 代までの割合が男性に比べて高くなっている。30 代以下の男性は半数以上が「実施していない」と回答している。(図 1-3-1)

図 1-3-1 内臓脂肪症候群の予防について

- 現在はしていないが近いうちにしようと思っている
- 実施していない
- 実施している
- 時々実施している

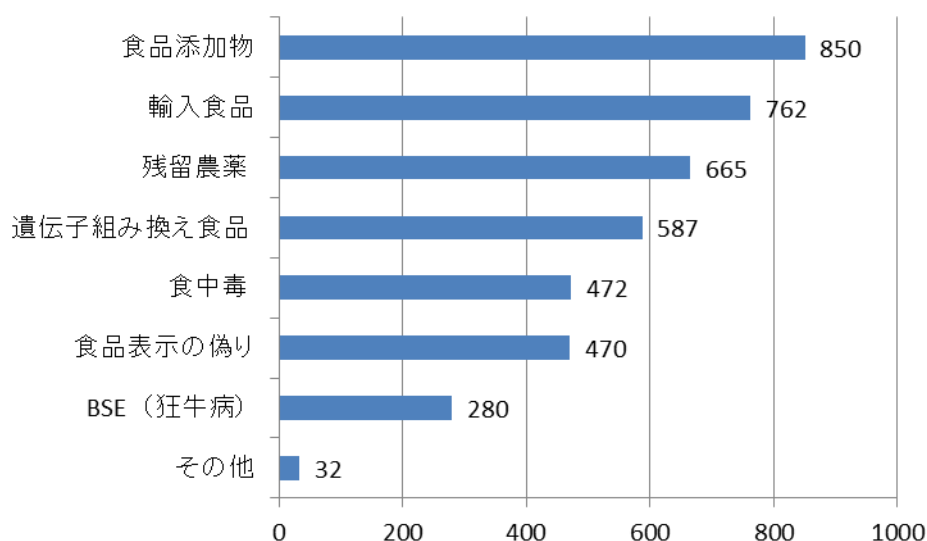




(4) 食の安全に関して不安に思うこと

問 日頃、食の安全に関して不安に思うことは何ですか
(あてはまるもの全てに○をつけて下さい)

図 1-4 食の安全に関して不安に思うこと



「日頃、食の安全に関して不安に思うこと」に関して、「食品添加物」が 850 名と最も多く、「輸入食品」が 762 名、「残留農薬」が 665 名と続いている。もっとも回答が少なかったのは「BSE（狂牛病）」が 280 名となっている。（図 1-4）

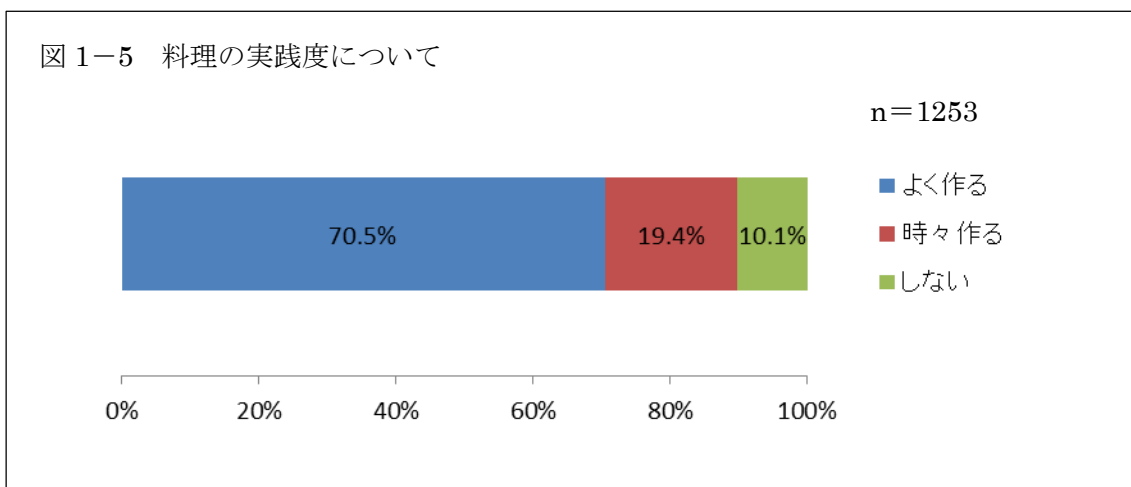
性別で見ると、「食中毒」は男性が 35.7%、女性が 36.8%と差は見られなかったが、その他の項目は女性の割合が高くなっている。性別・年代別でみると、男性・女性共に 20 代・30 代の「残留農薬」への関心が低く、「食中毒」への関心が高くなっている。また、70 歳以上の女性は「食品表示の偽り」への関心が他の項目と比べて特に低くなっている。（表 1-4-1）

表 1-4-1 食の安全に関して不安に思うこと

		食品 添加物	輸入 食品	残留 農薬	遺伝子 組み換え 食品	食中 毒	食品表 示の偽り	B S E (狂牛 病)	その他
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	1299	65.4%	58.7%	51.2%	45.2%	36.3%	36.2%	21.6%	2.5%
[性 別]									
男 性	359	50.4%	51.0%	40.4%	36.2%	35.7%	31.5%	15.0%	1.4%
女 性	932	71.4%	61.7%	55.5%	48.8%	36.8%	38.1%	24.1%	2.9%
[年 齢]									
(男 性)									
19 歳 以 下	5	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%
20 代	7	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%	57.1%	28.6%	14.3%	0.0%
30 代	25	44.0%	68.0%	28.0%	28.0%	36.0%	20.0%	4.0%	0.0%
40 代	78	39.7%	43.6%	30.8%	28.2%	43.6%	37.2%	14.1%	1.3%
50 代	71	49.3%	52.1%	42.3%	36.6%	35.2%	29.6%	14.1%	2.8%
60 代	128	59.4%	55.5%	50.8%	49.2%	30.5%	33.6%	19.5%	0.8%
70 歳 以 上	42	52.4%	50.0%	42.9%	23.8%	28.6%	31.0%	14.3%	0.0%
(女 性)									
19 歳 以 下	10	50.0%	40.0%	30.0%	20.0%	80.0%	30.0%	20.0%	10.0%
20 代	19	57.9%	47.4%	15.8%	21.1%	68.4%	15.8%	21.1%	0.0%
30 代	120	70.0%	52.5%	40.8%	35.8%	46.7%	37.5%	15.0%	2.5%
40 代	231	72.7%	70.1%	54.1%	45.5%	39.8%	43.7%	23.8%	3.5%
50 代	208	70.2%	62.0%	57.7%	55.3%	31.7%	30.3%	26.4%	1.9%
60 代	271	76.0%	64.6%	65.7%	57.2%	29.2%	43.5%	26.6%	3.7%
70 歳 以 上	66	60.6%	47.0%	50.0%	42.4%	40.9%	28.8%	27.3%	0.0%

(5) 料理の実践度について

問 あなたは、料理を作ることがありますか（あてはまる番号一つに○をつけて下さい）

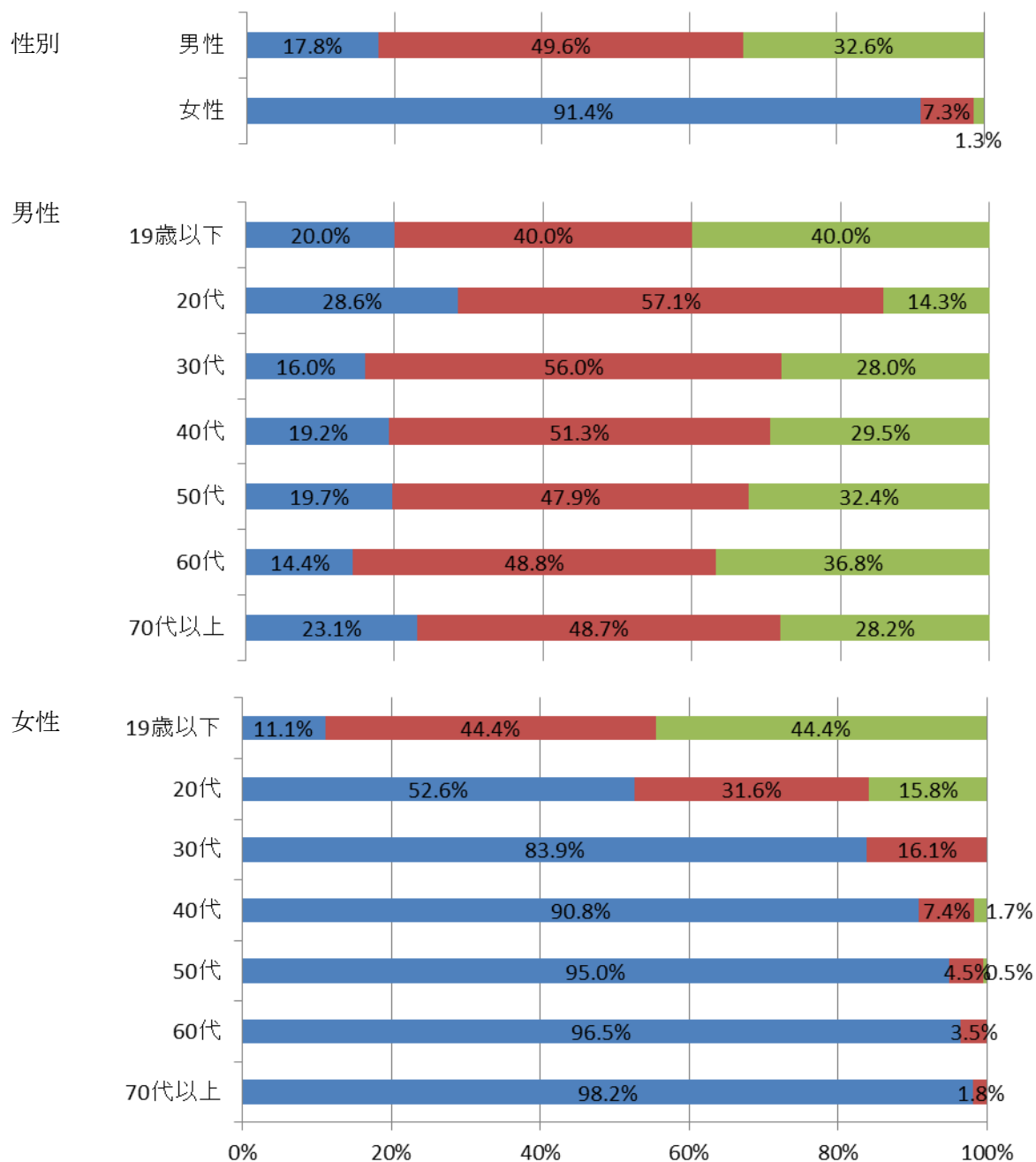


「料理を作ることがありますか」という問いに対して、7割以上が「よく作る」と回答している。（図 1-5）

性別で見ると、男性は「よく作る」が 17.8%、「時々作る」が 49.6%、「しない」が 32.6%と回答したのに対し、女性は「よく作る」が 91.4%、「時々作る」が 7.3%、「しない」が 1.3%と大きな差が見られる。性別・年代別でみると、20代は「しない」と回答したのは男性・女性共に 15%であるが、「よく作る」と回答した男性は 28.6%、女性は 52.6%と内容に差が見らる。男性は 20代から 60代にかけて年齢が高くなるにつれて「しない」の割合が高くなっており、女性の「よく作る」と回答した割合は年齢につれて高くなっている。（図 1-5-1）

図 1-5-1 料理の実践度について

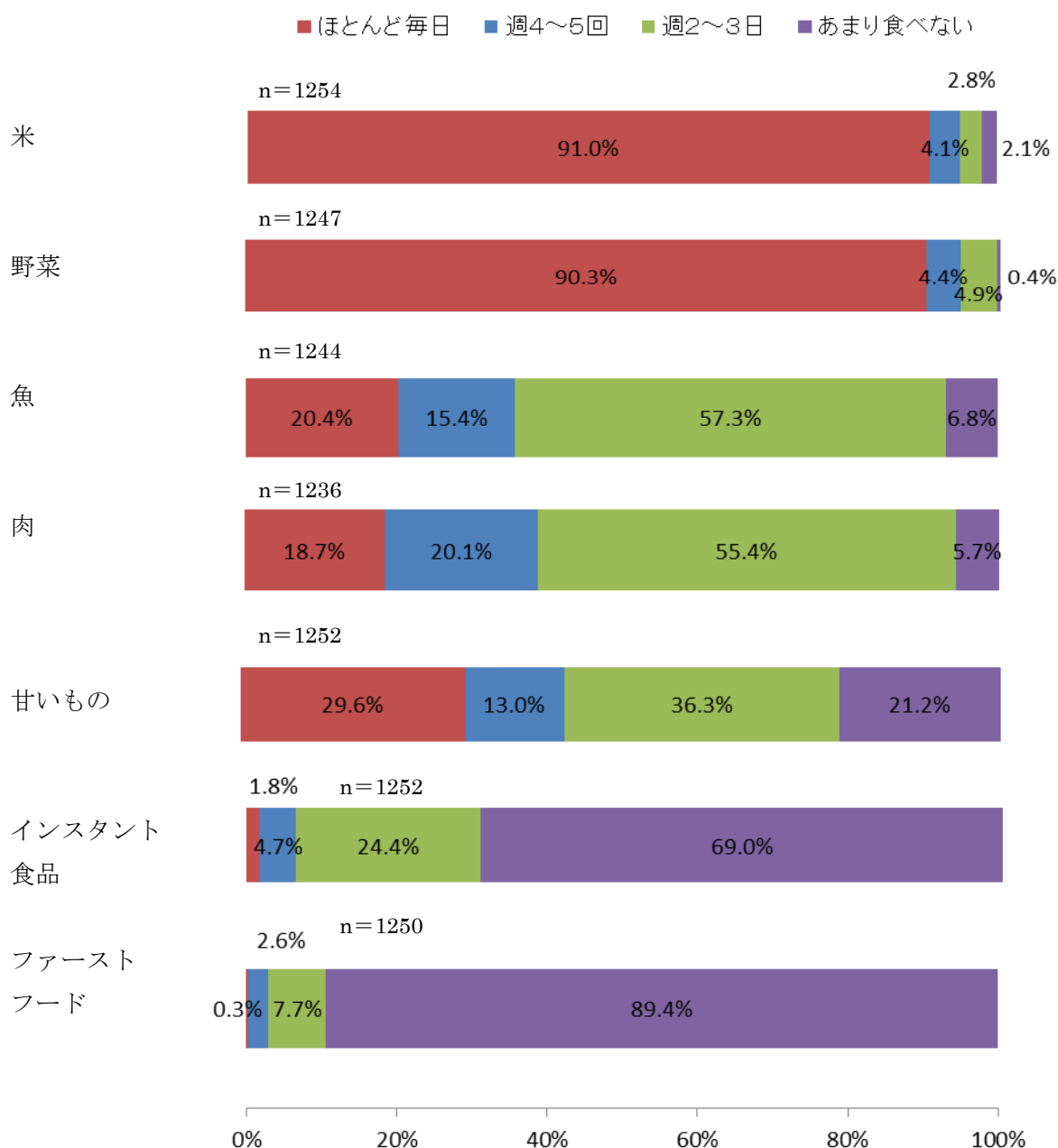
■よく作る ■時々作る ■しない



(6) 食生活について

問 あなたはふだん、次の食品をどのくらい食べて（飲んで）いますか
 （各食品に対して、あてはまる番号一つに○をつけて下さい）

図 1-6 食生活について



「ふだん、次の食品をどのくらい食べて（飲んで） いるか」について、米・野菜は9割以上が「ほとんど毎日」食べていると回答している。魚と肉は「ほとんど毎日」は魚が20.4%、肉が18.7%、「週4～5回」は魚が15.4%、肉が20.1%、「週2～3日」は、魚

が 57.3%、肉—55.4%、「あまり食べない」が魚—6.8%、肉—5.7%、と似た構成となっている。甘いものは「ほとんど毎日」が 29.6%、「週 4～5 回」が 13.0%、「週 2～3 日」が 36.3%、「あまり食べない」が 21.2%と魚・肉に比べて「ほとんど毎日」「あまり食べない」割合が少し増え、「週 2～3 日」が少し減っている。インスタント食品・ファーストフードは他の 5 項目に比べて「あまり食べない」が高くなっている。(図 1-6)

性別で見ると、米については男女間での差はほとんど見られない。野菜については男性が若干「ほとんど毎日」に比べて「週 4～5 回」「週 2～3 日」と回答した割合が高く、魚・肉については、「ほとんど毎日」食べているのは女性が若干高く、「週 2～3 日」食べているのは男性が多くなっている。甘いものは「ほとんど毎日」「週 4～5 回」食べているのは女性が高く、「週 2～3 日」「あまり食べない」は男性が高い。インスタント食品・ファーストフードは男性が「ほとんど毎日」「週 4～5 回」「週 2～3 日」で女性よりも割合が高くなっている。性別・年代別でみると、野菜を「週 2～3 日」食べているのは、50 代男性／19 歳以下女性が他の年代に比べて割合が高い。魚は男女共に「ほとんど毎日」食べている割合は年代につれて高くなり、「あまり食べない」は年代が低い方が割合が高い。肉は全体的に女性の方が「ほとんど毎日」「週 4～5 回」食べている割合が男性に比べて高く、70 代以上の男性が「あまり食べない」と回答している割合が他の年代に比べて高い。甘いものは、「ほとんど毎日」食べる男性は、年代が低くなるほど割合が高くなっている。(表 1-6-1～表 1-6-7)

表 1-6-1 食生活について（米）

[性別]	ほとんど毎日	週4～5回	週2～3日	あまり食べない
女性	91.8%	3.8%	2.6%	1.9%
男性	89.2%	5.1%	3.4%	2.3%

[性別 年代別]				
(男性)				
70代以上	87.2%	5.1%	5.1%	2.6%
60代	89.6%	6.4%	3.2%	0.8%
50代	82.9%	7.1%	4.3%	5.7%
40代	92.2%	2.6%	3.9%	1.3%
30代	96.0%	0.0%	0.0%	4.0%
20代	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
19歳以下	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(女性)				
70代以上	92.6%	3.7%	1.9%	1.9%
60代	93.8%	3.9%	1.9%	0.4%
50代	90.1%	2.0%	4.0%	4.0%
40代	91.3%	4.8%	2.2%	1.7%
30代	93.2%	5.1%	0.8%	0.8%
20代	68.2%	4.5%	13.6%	13.6%
19歳以下	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

表 1-6-2 食生活について(野菜)

[性別]	ほとんど毎日	週4～5回	週2～3日	あまり食べない
女性	93.1%	3.5%	3.5%	0.0%
男性	83.0%	8.6%	6.9%	1.4%

[性別 年代別]				
(男性)				
70代以上	83.8%	8.1%	5.4%	2.7%
60代	88.6%	8.1%	2.4%	0.8%
50代	74.6%	8.5%	16.9%	0.0%
40代	87.0%	5.2%	6.5%	1.3%
30代	68.0%	20.0%	8.0%	4.0%
20代	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%
19歳以下	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%

(女性)				
70代以上	92.7%	7.3%	0.0%	0.0%
60代	95.7%	2.0%	2.3%	0.0%
50代	94.0%	2.5%	3.5%	0.0%
40代	92.1%	2.6%	5.2%	0.0%
30代	89.9%	6.7%	3.4%	0.0%
20代	78.9%	15.8%	5.3%	0.0%
19歳以下	90.0%	0.0%	10.0%	0.0%

表 1-6-3 食生活について（魚）

表 1-6-4 食生活について(肉)

[性別]	ほとんど毎日	週4～5回	週2～3日	あまり食べない
女性	22.0%	15.5%	54.8%	7.7%
男性	16.7%	15.0%	63.7%	4.6%

[性別 年代別]

(男性)				
70代以上	38.2%	11.8%	50.0%	0.0%
60代	20.2%	16.1%	62.9%	0.8%
50代	15.5%	15.7%	67.1%	2.9%
40代	9.0%	16.9%	64.9%	10.4%
30代	4.0%	12.0%	68.0%	16.0%
20代	0.0%	0.0%	85.7%	14.3%
19歳以下	0.0%	20.0%	80.0%	0.0%

(女性)				
70代以上	44.4%	14.8%	37.0%	3.7%
60代	33.5%	21.3%	42.5%	2.8%
50代	19.9%	15.4%	56.2%	8.5%
40代	13.5%	11.7%	65.7%	9.1%
30代	10.1%	13.4%	65.5%	10.9%
20代	15.8%	0.0%	63.2%	21.1%
19歳以下	10.0%	10.0%	40.0%	40.0%

[性別]	ほとんど毎日	週4～5回	週2～3日	あまり食べない
女性	21.4%	20.9%	52.1%	5.6%
男性	12.1%	18.2%	63.6%	6.1%

[性別 年代別]

(男性)				
70代以上	11.4%	17.1%	54.3%	17.1%
60代	8.1%	11.4%	73.2%	7.3%
50代	11.4%	14.3%	71.4%	2.9%
40代	21.8%	29.5%	46.2%	2.6%
30代	12.0%	32.0%	52.0%	4.0%
20代	0.0%	14.3%	85.7%	0.0%
19歳以下	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%

(女性)				
70代以上	25.5%	7.8%	62.7%	3.9%
60代	16.7%	14.7%	59.0%	9.6%
50代	21.4%	20.4%	48.8%	9.5%
40代	24.5%	28.4%	45.9%	1.3%
30代	23.5%	23.5%	52.1%	0.8%
20代	16.7%	27.8%	55.6%	0.0%
19歳以下	20.0%	40.0%	40.0%	0.0%

表 1-6-5 食生活について

表 1-6-6 食生活について

(甘いもの)

[性別]	ほとんど毎日	週4～5回	週2～3日	あまり食べない
女性	32.4%	14.7%	34.5%	18.4%
男性	22.8%	8.3%	41.0%	27.9%

[性別 年代別]

(男性)

70代以上	15.8%	10.5%	42.1%	31.6%
60代	25.8%	6.5%	38.7%	29.0%
50代	12.7%	5.6%	53.5%	28.2%
40代	23.1%	11.5%	41.0%	24.4%
30代	40.0%	12.0%	12.0%	36.0%
20代	42.9%	0.0%	42.9%	14.3%
19歳以下	20.0%	0.0%	60.0%	20.0%

(女性)

70代以上	37.0%	7.4%	33.3%	22.2%
60代	25.3%	13.6%	39.7%	21.4%
50代	33.3%	11.4%	38.3%	16.9%
40代	37.0%	17.0%	27.0%	19.1%
30代	35.3%	18.5%	31.9%	14.3%
20代	15.8%	31.6%	47.4%	5.3%
19歳以下	50.0%	30.0%	10.0%	10.0%

(インスタント食品)

[性別]	ほとんど毎日	週4～5回	週2～3日	あまり食べない
女性	1.7%	4.6%	22.0%	71.7%
男性	2.3%	5.2%	30.7%	61.9%

[性別 年代別]

(男性)

70代以上	2.7%	5.4%	18.9%	73.0%
60代	0.8%	3.2%	24.2%	71.8%
50代	4.2%	7.0%	28.2%	60.6%
40代	2.6%	9.0%	35.9%	52.6%
30代	4.0%	0.0%	64.0%	32.0%
20代	0.0%	0.0%	57.1%	42.9%
19歳以下	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%

(女性)

70代以上	3.6%	3.6%	20.0%	72.7%
60代	0.8%	2.7%	10.1%	86.4%
50代	1.5%	4.0%	24.8%	69.8%
40代	2.2%	7.4%	32.2%	58.3%
30代	1.7%	3.4%	24.4%	70.6%
20代	0.0%	5.3%	26.3%	68.4%
19歳以下	0.0%	20.0%	10.0%	70.0%

表 1-6-7 食生活について

(ファーストフード)

[性別]	ほとんど毎日	週4～5回	週2～3日	あまり食べない
女性	0.2%	1.6%	5.5%	92.7%
男性	0.6%	5.2%	13.2%	81.1%

[性別 年代別]

(男性)

70代以上	0.0%	5.3%	15.8%	78.9%
60代	0.0%	5.7%	7.3%	87.0%
50代	1.4%	5.6%	16.9%	76.1%
40代	0.0%	5.1%	14.1%	80.8%
30代	0.0%	4.0%	16.0%	80.0%
20代	14.3%	0.0%	28.6%	57.1%
19歳以下	0.0%	0.0%	20.0%	80.0%

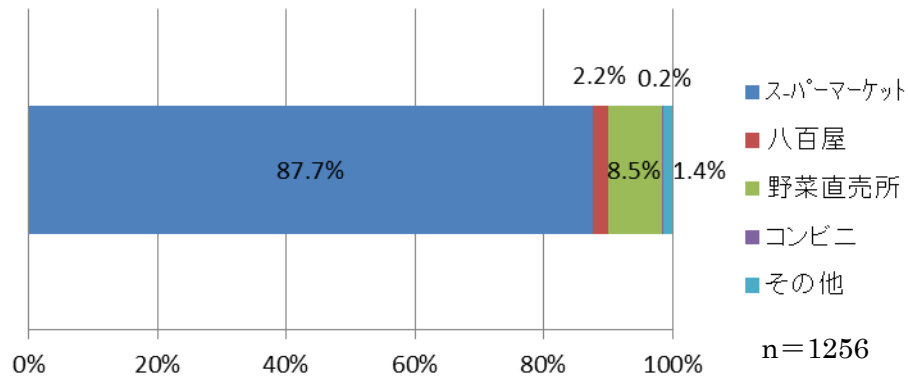
(女性)

70代以上	3.7%	0.0%	7.4%	88.9%
60代	0.0%	1.2%	1.9%	96.9%
50代	0.0%	1.5%	3.0%	95.5%
40代	0.0%	2.6%	8.7%	88.7%
30代	0.0%	1.7%	9.2%	89.1%
20代	0.0%	0.0%	10.5%	89.5%
19歳以下	0.0%	0.0%	10.0%	90.0%

(7) 食品の購入について

問 あなたは農産物を、普段どこで購入されていますか
(一番多いと思う番号一つに○をつけてください)

図 1-7 農産物の購入について

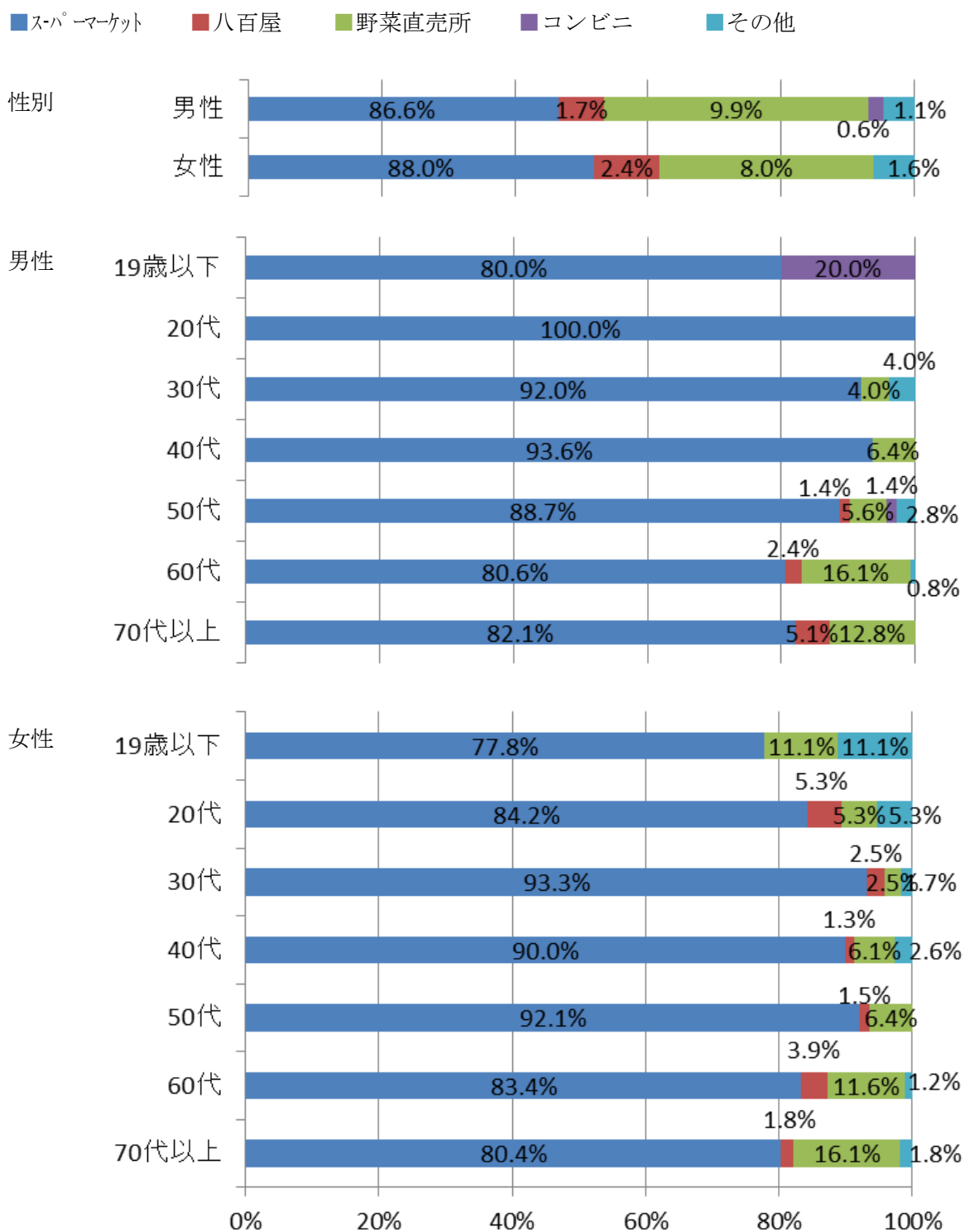


「ふだん農産物を購入する場所」について、「スーパーマーケット」が 87.7%と最も高く、

「野菜直売所」8.5%、八百屋 2.2%と続いている。「その他」では宅配（15 件）、自家栽培（16 件）、デパ地下（3 件）などが挙げられている。（図 1-7）

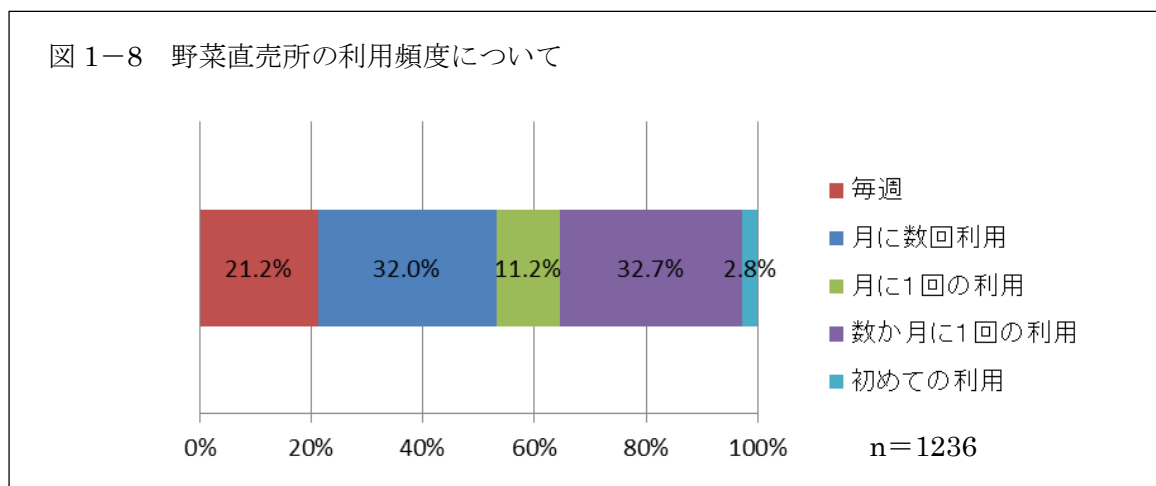
性別で見ると、男女間でほとんど差は見られない。性別・年代別で見ると、「コンビニ」で購入すると回答した割合が、19 歳以下が他に比べて高くなっている。「野菜直売所」で購入すると回答したのは 60 代・70 代以上の男女が他と比べて高いほか、19 歳以下女性も 11.1%と高くなっている。（図 1-7-1）

図 1-7-1 食品の購入について



(8) 野菜直売所の利用頻度について

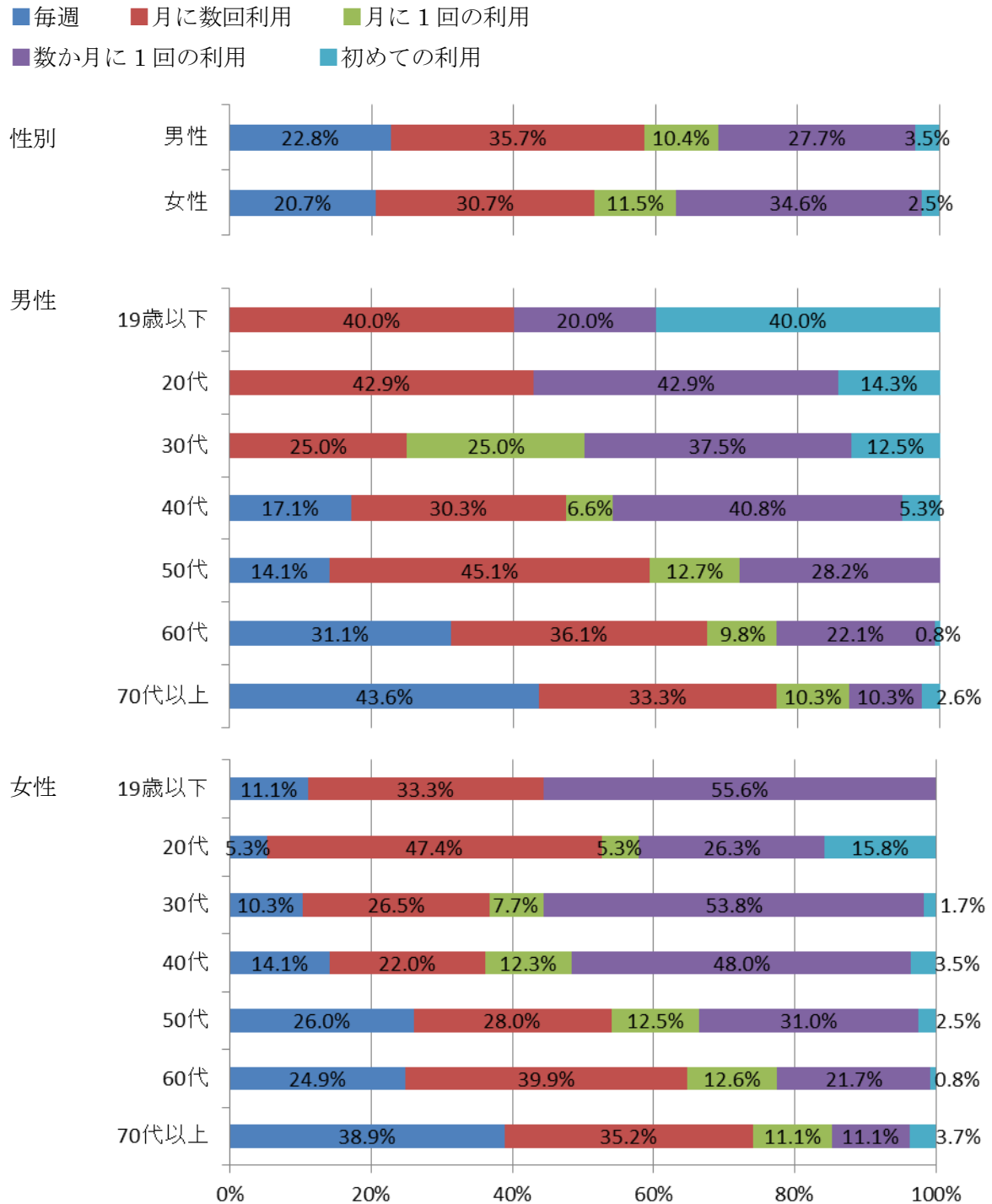
問 あなたが野菜直売所を利用する頻度は、どのくらいですか
(あてはまる部分一つに○を記入して下さい)



「野菜直売所の利用頻度」について、「数か月に1回の利用」が32.7%、「月に数回利用」が32.0%、「毎週」が21.2%、「月に1回の利用」が11.2%となっている。月に1回以上利用している割合は63.4%となった。初めての利用は全体の2.8%となっている。(図1-8)

性別で見ると、男女間の差はほとんど見られない。性別・年代別で見ると、男女共に、年代が高くなるにつれて、「毎週」利用している割合が高くなっている。(図1-8-1)

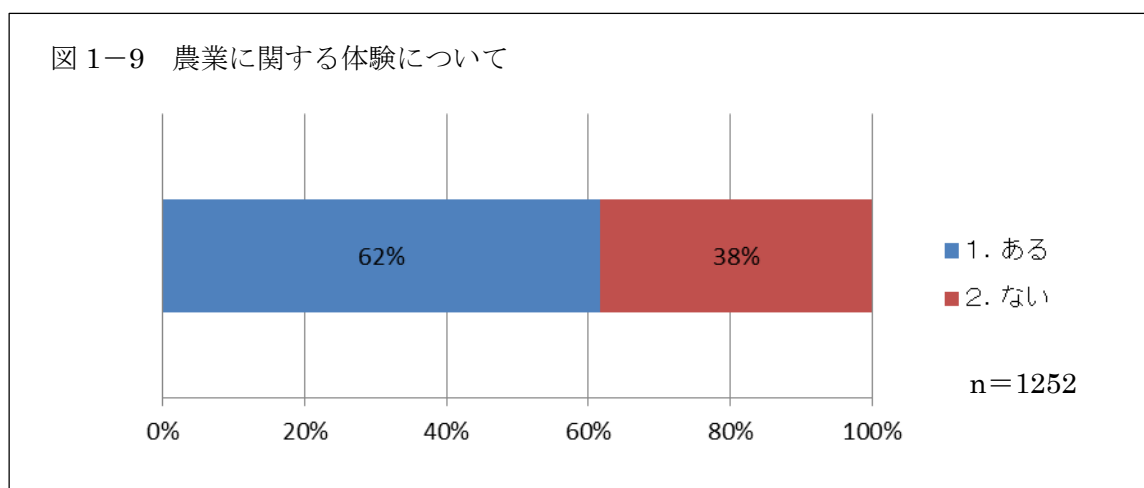
図 1-8-1 野菜直売所の利用頻度について



2 農業・農産物に関する質問

(9) 農業に関する体験について

問 あなた自身、農業に関する体験をされたことはありますか
(あてはまる番号1つに○をつけて下さい)

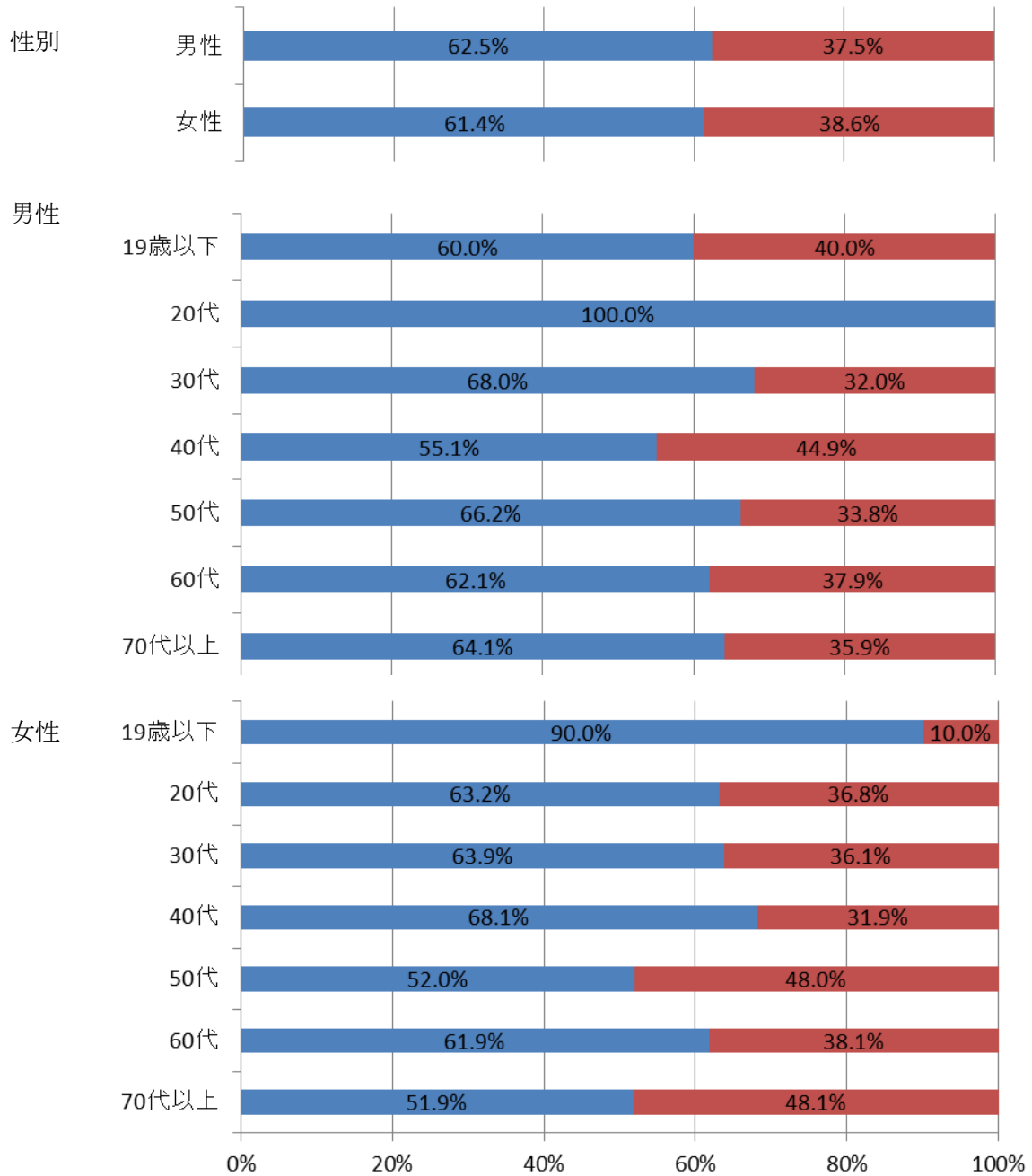


「農業に関する体験をしたことがあるか」について、62%が「ある」と答えている。(図 1-9)

性別で見ると、男女間での差は見られない。性別・年代別で見ると、体験したことが「ある」と答えた割合は、男性が 19 歳以下が 60%、20 代が 100%、30 代が 68%、40 代が 55.1%、50 代が 66.2%、60 代が 62.1%、70 代以上が 64.1%、女性が 19 歳以下が 90%、20 代 63.2%、30 代が 63.9%、40 代が 68.1%、50 代が 52%、60 代が 61.9%、70 代以上が 51.9%となっており、40 代男性、50 代女性、70 代以上女性が若干低くなっている。(図 1-9-1)

図 1-9-1 農業に関する体験について

■ある ■ない

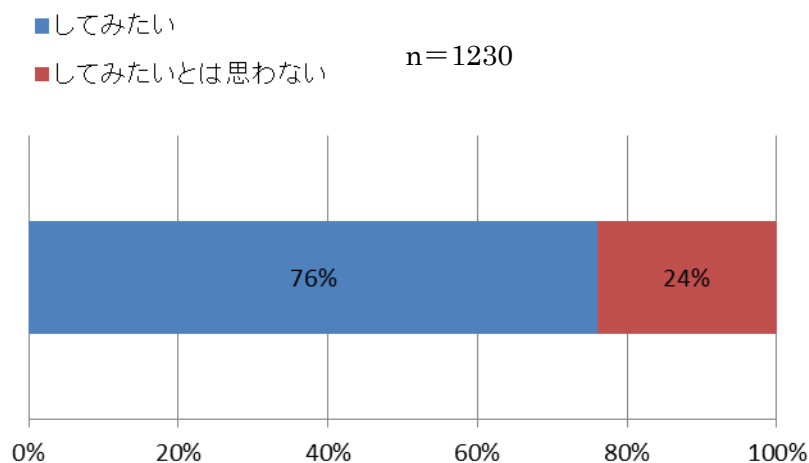


(10) 農業に関する体験への関心

問 今後、農業に関する体験をしてみたいですか

(あてはまる番号1つに○をつけて下さい)

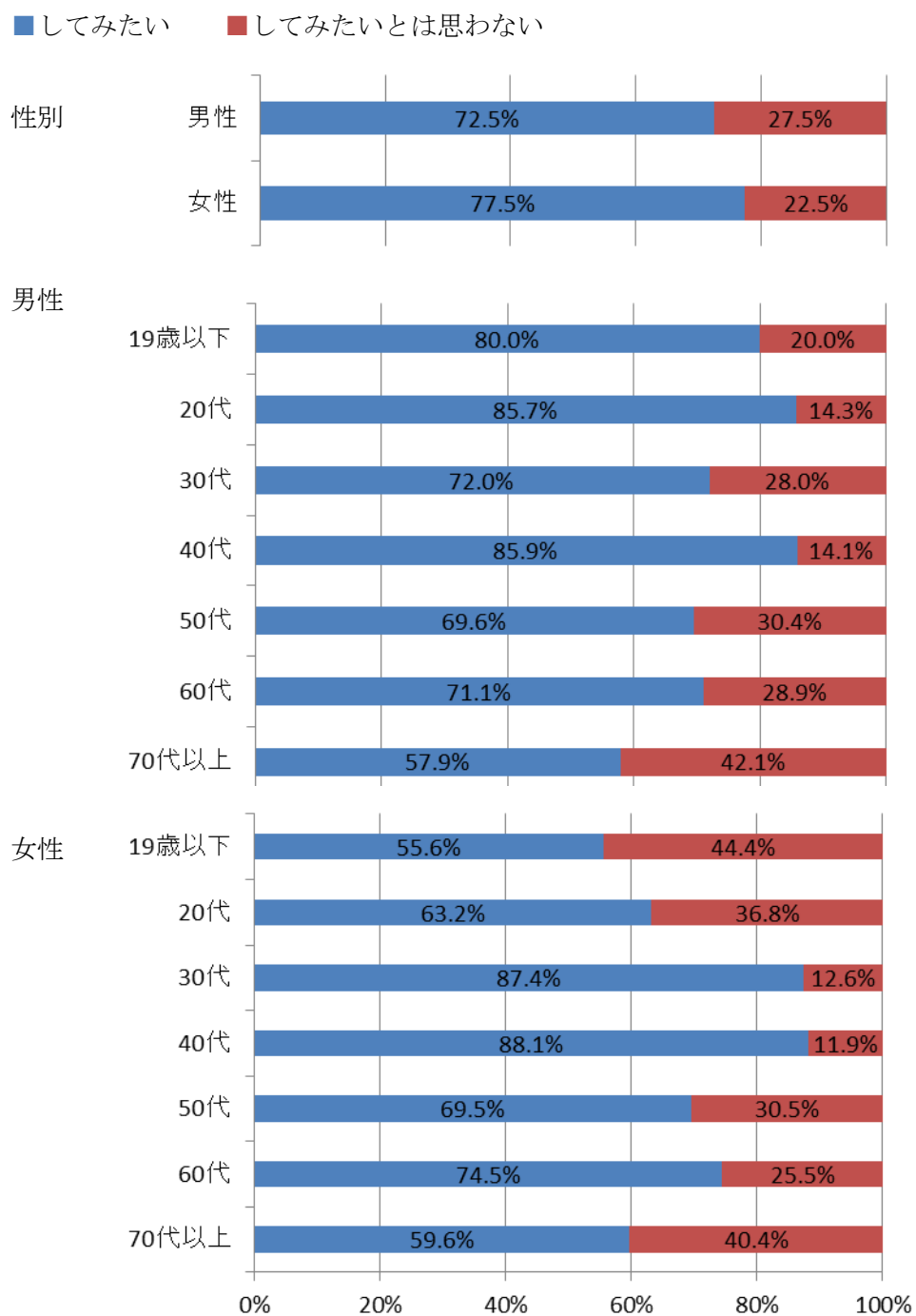
図 1-10 農業に関する体験への関心



「農業に関する体験への関心」について、76%が「してみたい」と回答している。(図 1-10)

性別で見ると「してみたい」と回答したのは男性が 72.5%、女性が 77.5%と若干女性の割合が高くなっている。性別・年代別で見ると、「してみたい」と回答したのは、男性が 19 歳以下が 80%、20 代が 85.7%、30 代が 72%、40 代が 85.9%、50 代が 69.6%、60 代が 71.1%、70 代以上が 57.9%、女性が、19 歳以下が 55.6%、20 代が 63.2%、30 代が 87.4%、40 代が 88.1%、50 代が 69.5%、60 代が 74.5%、70 代以上が 59.6%となっており、20 代以下の男性が 20 代以下の女性に比べて高く、30 代女性は 30 代男性に比べて高くなっている。(図 1-10-1)

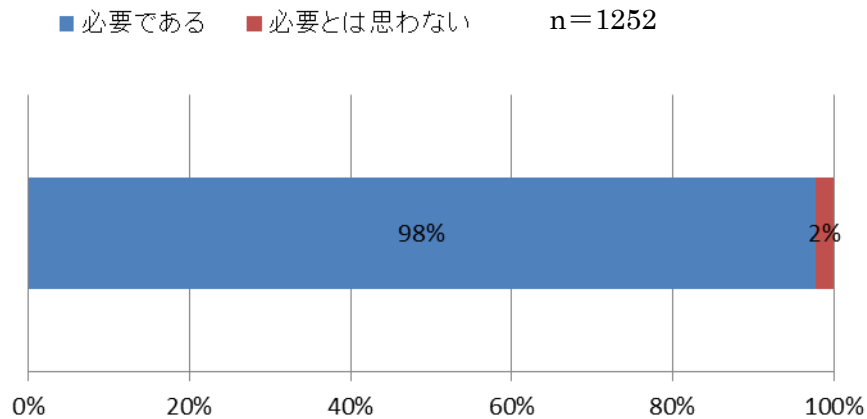
図 1-10-1 農業に関する体験について



(11) 農業に関する体験と子どもの食育との関連性

問 特に、子どもたちの食育を進める上で農業に関する体験は必要だと思いますか
(あてはまる番号1つに○をつけて下さい)

図 1-11 農業に関する体験と子どもの食育との関連性

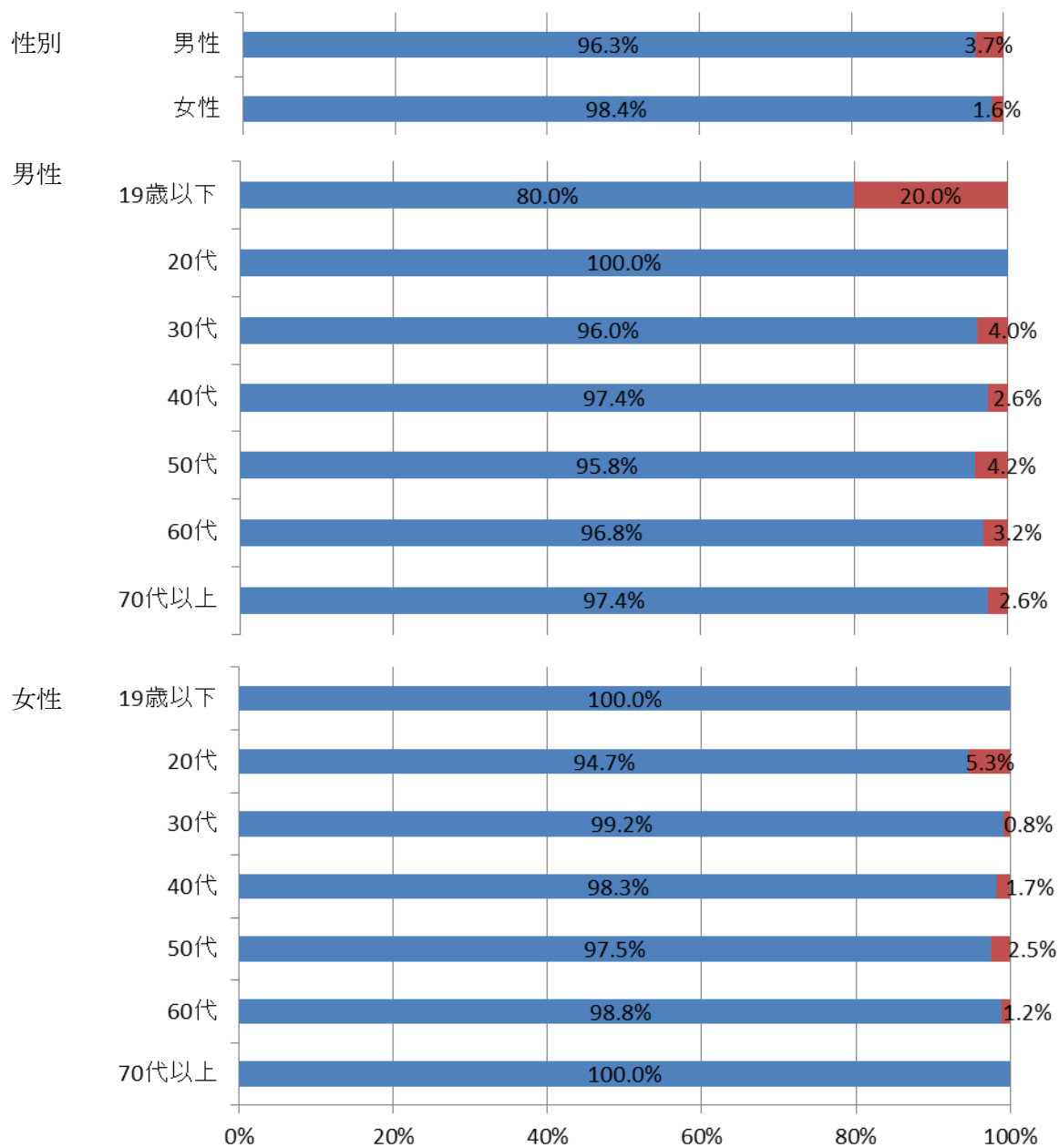


「子どもの食育を進める上で農業に関する体験は必要か」という問いについて、98%が「必要である」と回答している。(図 1-11)

性別で見ると、男女間でほとんど差は見られない。性別・年代別で見ると、19 歳以下の男性が「必要とは思わない」-20%となっているほかは男女共にどの年代もほとんどが「必要である」と回答している。(図 1-11-1)

図 1-11-1 農業に関する体験について

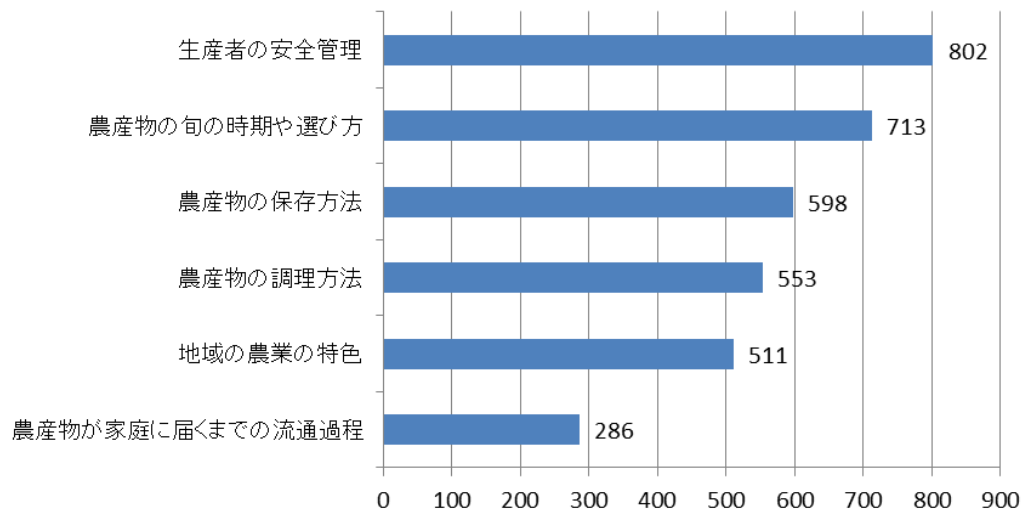
■必要である ■必要とは思わない



(12) 農業や農産物への関心

問 あなたが関心を持っている、農業や農産物についての項目はありますか
(あてはまる番号全てに○をつけて下さい)

図 1-12 農業や農産物について関心のあること



「農業や農産物について関心のあること」について、「生産者の安全管理」が 802 名と最も多く、「農産物の旬の時期や選び方」－713 名、「農産物の保存方法」－598 名、「農産物の調理方法」－553 名、「地域の農業の特色」－511 名、「農産物が家庭に届くまでの流通过程」－286 名となっている。(図 1-12)

性別で見ると、「地域の農業の特色」「農産物が家庭に届くまでの流通过程」は男性が女

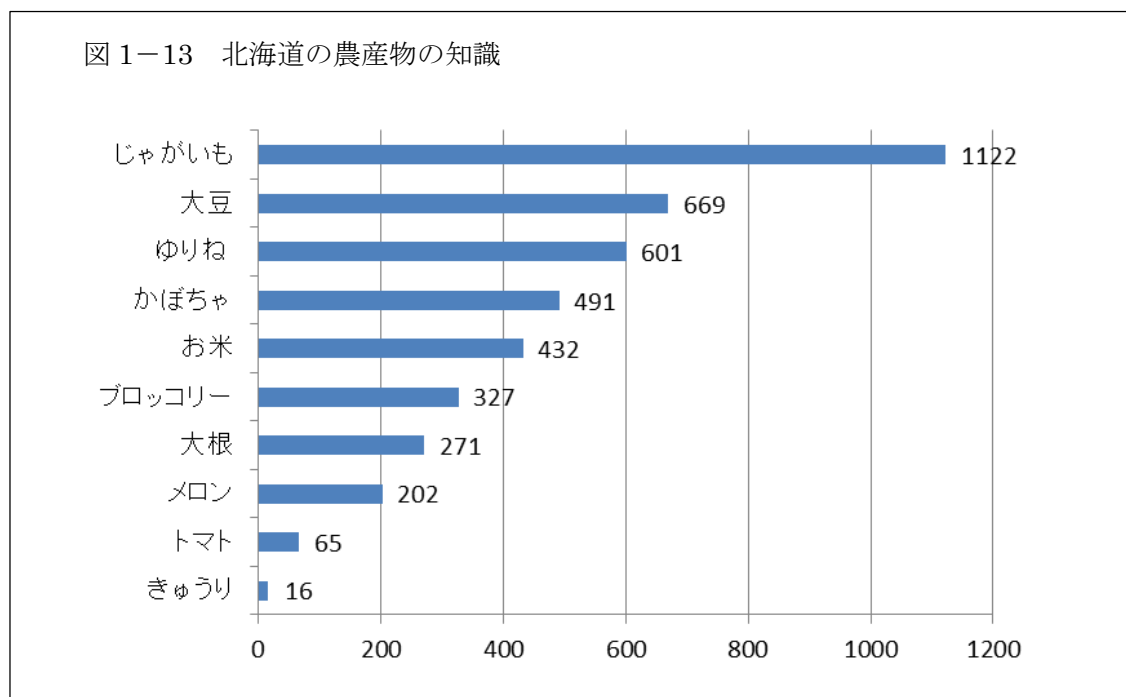
性よりも割合が高く、他の項目は女性の方が高い。性別・年代別で見ると、「生産者の安全管理」については、50代以上の男性・女性の割合が高く、「農産物の旬の時期や選び方」について、20～30代男性・30代～40代女性の割合が高い。「農産物の保存方法」については、60代以上の男性・30代～60代女性の割合が高く、「農産物の調理方法」については20代～30代男性、30代～40代女性の割合が高くなっている。「地域の農業の特色」については40代～50代男性の割合が高い。（表1-12-1）

表1-12-1 農業や農産物について関心のあること

		生産者の安全管理	農産物の旬の時期や選び方	農産物の保存方法	農産物の調理方法	地域の農業の特色	農産物が家庭に届くまでの過程
	人	%	%	%	%	%	%
総数	1299	61.7%	54.9%	46.0%	42.6%	39.3%	22.0%
[性別]							
男性	359	61.0%	48.5%	37.0%	28.1%	47.4%	23.7%
女性	932	62.1%	57.6%	49.8%	48.4%	36.6%	21.6%
[年齢]							
(男性)							
19歳以下	5	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	40.0%	20.0%
20代	7	57.1%	71.4%	28.6%	57.1%	42.9%	28.6%
30代	25	48.0%	64.0%	20.0%	36.0%	48.0%	16.0%
40代	78	55.1%	53.8%	30.8%	28.2%	55.1%	16.7%
50代	71	60.6%	43.7%	31.0%	26.8%	50.7%	26.8%
60代	128	67.2%	49.2%	47.7%	30.5%	40.6%	30.5%
70歳以上	42	64.3%	35.7%	42.9%	19.0%	47.6%	16.7%
(女性)							
19歳以下	10	60.0%	50.0%	50.0%	80.0%	70.0%	40.0%
20代	19	52.6%	57.9%	31.6%	42.1%	36.8%	10.5%
30代	120	50.8%	70.0%	50.8%	60.0%	38.3%	19.2%
40代	231	58.4%	68.0%	51.9%	55.0%	42.9%	22.9%
50代	208	61.5%	59.1%	46.6%	44.2%	31.7%	19.2%
60代	271	72.7%	46.9%	53.1%	46.1%	36.5%	25.1%
70歳以上	66	60.6%	39.4%	42.4%	25.8%	22.7%	16.7%

(13)北海道の農産物の知識

問 生産量で北海道が全国一の農産物はどれでしょうか
(正解だと思う番号全てに○をつけて下さい)



「生産量で北海道が全国一の農産物」について、「じゃがいも」－1122名、「大豆」－669名、「ゆりね」－601名、「かぼちゃ」－491名、「お米」－432名、「ブロッコリー」

ー327名、「大根」ー271名、「メロン」ー202名、「トマト」ー65名、「きゅうり」ー16名となっており、全国一ではない「お米」の回答が多くなっている。(図 1-13)

性別で見ると、男性は、「ゆりね」「かぼちゃ」と回答した割合が低いが、正解ではない「お米」「メロン」の割合が女性に比べて高くなっている。(表 1-13-1)

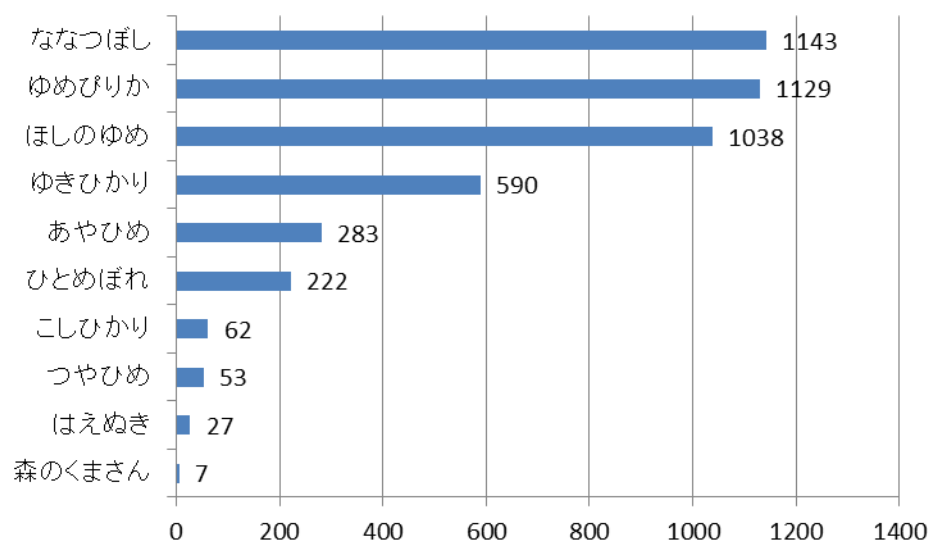
表 1-13-1 農産物に関する知識

		じゃがいも	大豆	ゆりね	かぼちゃ	お米	ブロッコリー	大根	メロン	トマト	きゅうり
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	1299	86.4%	51.5%	46.3%	37.8%	33.3%	25.2%	20.9%	15.6%	5.0%	1.2%
[性 別]											
男 性	359	84.1%	51.0%	33.7%	28.7%	45.1%	18.1%	15.6%	20.9%	6.1%	1.9%
女 性	932	87.3%	51.6%	51.0%	41.2%	29.0%	27.9%	22.7%	13.6%	4.6%	1.0%
[年 齢]											
(男 性)											
19 歳 以 下	5	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20 代	7	85.7%	42.9%	28.6%	28.6%	57.1%	28.6%	0.0%	42.9%	0.0%	0.0%
30 代	25	88.0%	52.0%	36.0%	36.0%	40.0%	12.0%	12.0%	16.0%	4.0%	4.0%
40 代	78	89.7%	48.7%	55.1%	38.5%	37.2%	20.5%	17.9%	23.1%	9.0%	3.8%
50 代	71	88.7%	53.5%	23.9%	31.0%	49.3%	18.3%	16.9%	19.7%	5.6%	1.4%
60 代	128	82.8%	56.3%	31.3%	25.8%	46.9%	21.1%	19.5%	18.0%	6.3%	1.6%
70 歳 以 上	42	69.0%	42.9%	19.0%	14.3%	42.9%	9.5%	2.4%	26.2%	2.4%	0.0%
(女 性)											
19 歳 以 下	10	100.0%	50.0%	30.0%	10.0%	50.0%	20.0%	10.0%	40.0%	10.0%	0.0%
20 代	19	78.9%	36.8%	52.6%	21.1%	47.4%	15.8%	15.8%	5.3%	5.3%	5.3%
30 代	120	90.8%	52.5%	44.2%	38.3%	24.2%	25.8%	19.2%	17.5%	5.0%	0.8%
40 代	231	91.8%	55.0%	57.6%	40.7%	24.2%	24.7%	21.6%	12.6%	3.0%	1.3%
50 代	208	87.0%	54.3%	51.9%	43.3%	33.2%	27.9%	25.0%	12.5%	6.3%	1.4%
60 代	271	86.0%	53.1%	52.8%	45.4%	28.4%	35.8%	26.6%	14.8%	4.1%	0.4%
70 歳 以 上	66	75.8%	28.8%	30.3%	34.8%	36.4%	15.2%	15.2%	9.1%	6.1%	0.0%

(14)北海道の米の品種に関する知識

問 北海道のお米の品種はどれでしょうか
(正解だと思う番号すべてに○をつけてください)

図 1-14 北海道の米の品種に関する知識



「北海道の米の品種」について、「ななつぼし」が 1143 名、「ゆめびりか」が 1129 名、「ほしのゆめ」が 1038 名、「ゆきひかり」が 590 名、「あやひめ」が 283 名、「ひとめぼれ」が 222 名、「こしひかり」が 62 名、「つやひめ」が 53 名、「はえぬき」が 27 名、「森のくまさん」が 7 名となっており、正解の「ゆきひかり」「あやひめ」の回答が少なくなっている。(図 1-14)

性別で見ると、「ほしのゆめ」「あやひめ」と回答した男性の割合が女性に比べて少ないが、正解ではない「ひとめぼれ」「こしひかり」と回答した男性の割合は、女性に比べて高くなっている。(表 1-14-1)

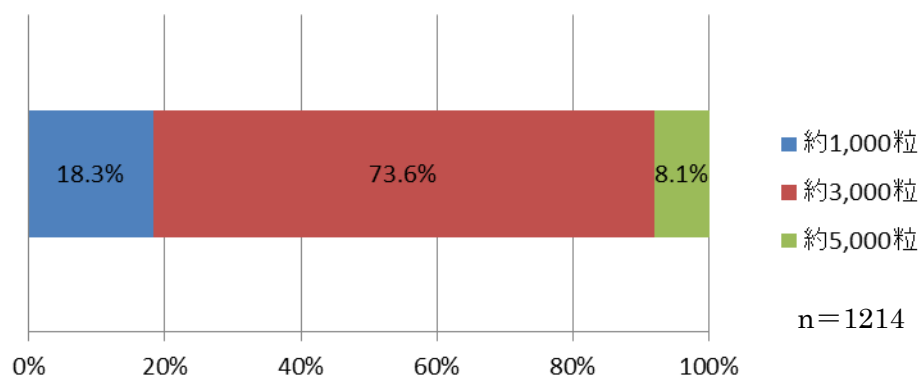
表 1-14-1 北海道の米の品種に関する知識

		な な つ ぽ し	ゆ め ぴ り か	ほ し の ゆ め	ゆ き ひ か り	あ や ひ め	ひ と め ぼ れ	こ し ひ か り	つ や ひ め	は え ぬ き	森 の く ま さ ん
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	1299	88.0%	86.9%	79.9%	45.4%	21.8%	17.1%	4.8%	4.1%	2.1%	0.5%
[性 別]											
男 性	359	81.1%	81.9%	71.6%	42.1%	13.9%	22.6%	7.5%	2.5%	2.5%	0.3%
女 性	932	90.9%	89.1%	83.3%	46.7%	24.6%	15.1%	3.8%	4.7%	1.9%	0.6%
[年 齢]											
(男 性)											
19 歳 以 下	5	60.0%	80.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20 代	7	85.7%	71.4%	57.1%	14.3%	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 代	25	84.0%	96.0%	68.0%	44.0%	16.0%	20.0%	4.0%	0.0%	4.0%	0.0%
40 代	78	85.9%	89.7%	76.9%	51.3%	16.7%	21.8%	3.8%	6.4%	6.4%	1.3%
50 代	71	80.3%	87.3%	83.1%	50.7%	9.9%	16.9%	9.9%	1.4%	2.8%	0.0%
60 代	128	83.6%	78.9%	72.7%	41.4%	18.0%	25.8%	5.5%	2.3%	0.8%	0.0%
70 歳 以 上	42	64.3%	59.5%	50.0%	19.0%	7.1%	23.8%	19.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(女 性)											
19 歳 以 下	10	70.0%	60.0%	30.0%	40.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20 代	19	78.9%	73.7%	57.9%	21.1%	5.3%	10.5%	21.1%	5.3%	0.0%	5.3%
30 代	120	92.5%	94.2%	84.2%	39.2%	25.8%	15.8%	2.5%	3.3%	1.7%	0.0%
40 代	231	96.1%	93.9%	91.3%	50.6%	26.0%	10.0%	4.3%	8.2%	2.2%	1.3%
50 代	208	92.3%	92.8%	87.0%	56.3%	22.1%	16.8%	2.4%	3.4%	1.4%	0.5%
60 代	271	91.1%	87.5%	82.3%	47.2%	28.8%	18.1%	2.6%	4.1%	3.0%	0.4%
70 歳 以 上	66	72.7%	68.2%	63.6%	24.2%	15.2%	18.2%	7.6%	1.5%	0.0%	0.0%

(15)お米に関する知識について

問 お茶碗一杯（約 150 グラム）のごはんにお米は何粒でしょうか
（正解だと思う番号一つに○をつけて下さい）

図 1-15 お米に関する知識について

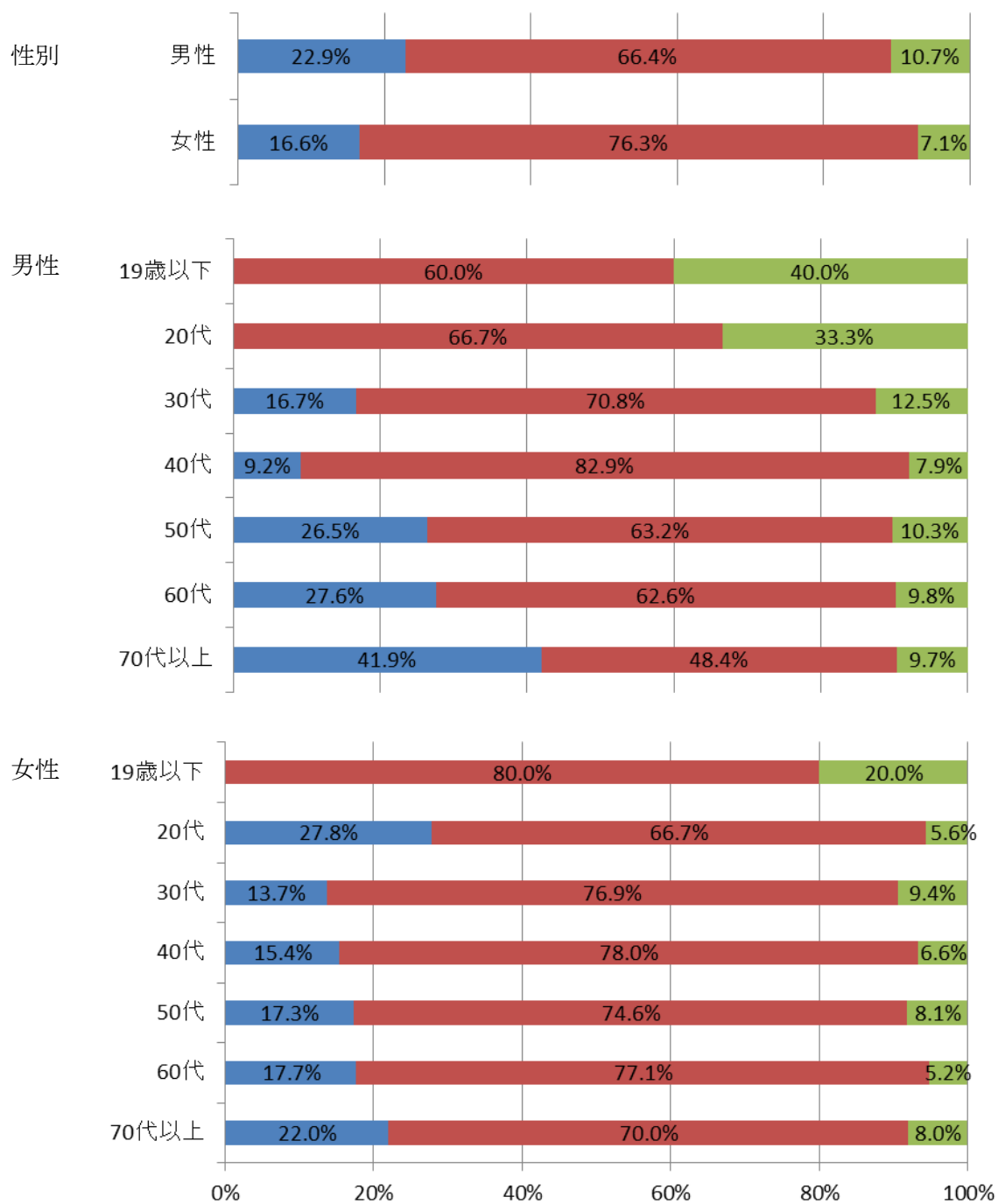


「お茶碗一杯（約 150 グラム）のごはんにお米は何粒でしょうか」という問いに対し、正解の約 3,000 粒と回答したのは全体の 73.6%となっている。（図 1-15）

性別で見ると、男女間ではほとんど差は見られない。性別・年代別で見ると、正解を回答したのは、男性は 40 代の 82.9%、30 代の 70.8%が高く、女性は 19 歳以下の 80%、40 代の 78%、60 代の 77.1%、50 代の 74.6%が高くなっている。（図 1-15-1）

図 1-15-1 お米に関する知識について

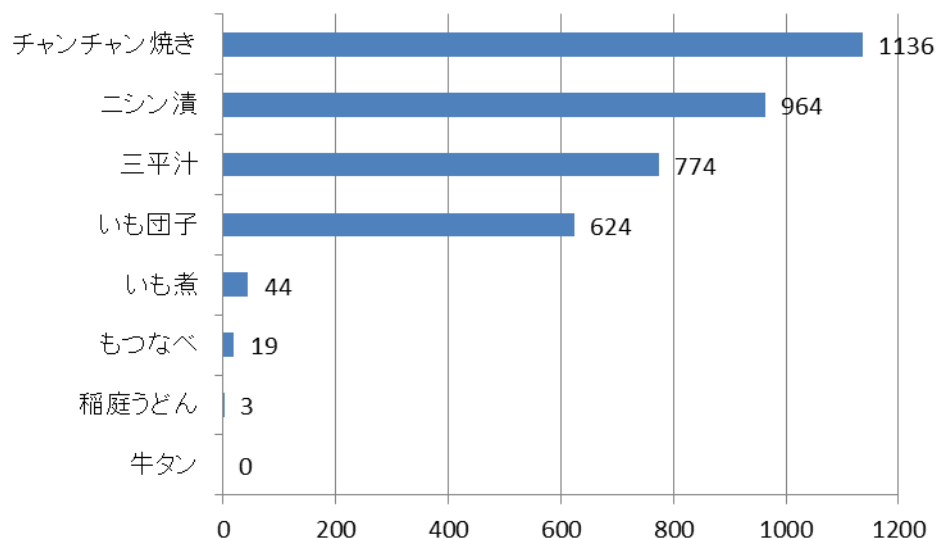
■約 1,000 粒 ■約 3,000 粒 ■約 5,000 粒



(16)北海道の名物料理、郷土料理について

問 北海道の名物料理、郷土料理はどれでしょうか
(正解だと思うもの全てに○をつけてください)

図 1-16 北海道の名物料理、郷土料理について



「北海道の名物料理、郷土料理」について、「チャンチャン焼き」が 1136 名、「ニシン漬」が 964 名、「三平汁」が 774 名、「いも団子」が 624 名となっている。(図 1-16)

性別で見ると、「いも団子」と回答した男性の割合が、女性に比べて低くなっている。性別・年代別で見ると、「三平汁」と回答した 20 代の男性・女性の割合が低い。「チャンチャン焼き」は 30～40 代・60 代の男性、30 代～50 代の女性が回答した割合が高く、「ニシン漬」は 40 代～60 代男性、40 代～60 代女性が回答した割合が高い。「三平汁」は 60 代男性、40 代以上の女性の回答した割合が高く、「いも団子」は 30～40 代・60 代男性、19 歳以下・40 代女性が回答した割合が高い。(表 1-16-1)

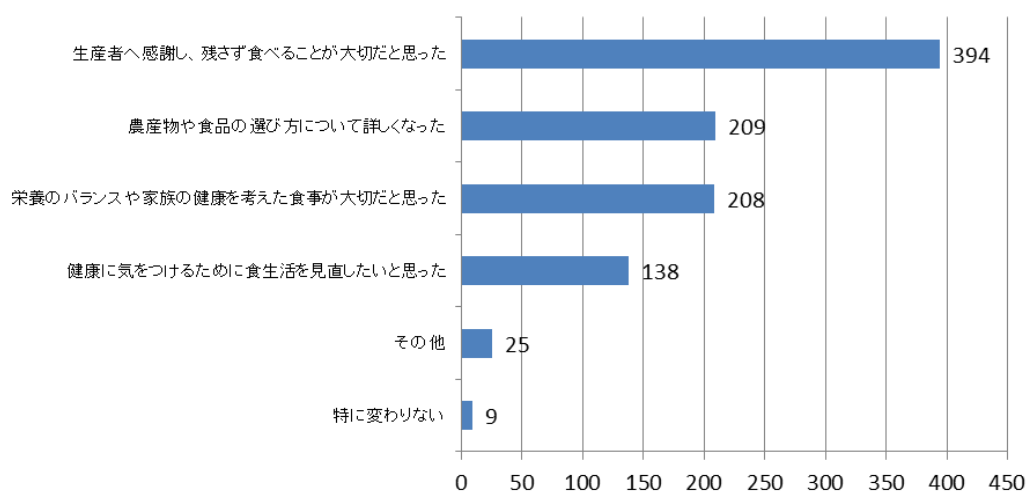
表 1-16-1 北海道の名物料理、郷土料理について

		チャン チャン 焼き	ニン 漬	三 平 汁	い も 団 子	い も 煮	も つ な べ	稲 庭 うどん	牛 タン
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	1299	87.5%	74.2%	59.6%	48.0%	3.4%	1.5%	0.2%	0.0%
[性 別]									
男 性	359	83.3%	66.9%	55.4%	30.6%	3.9%	2.5%	0.3%	0.0%
女 性	932	89.2%	77.3%	61.3%	54.6%	3.2%	1.1%	0.2%	0.0%
[年 齢]									
(男 性)									
19 歳 以 下	5	60.0%	20.0%	0.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%
20 代	7	57.1%	57.1%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30 代	25	96.0%	48.0%	48.0%	32.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40 代	78	89.7%	70.5%	48.7%	37.2%	1.3%	1.3%	0.0%	0.0%
50 代	71	80.3%	74.6%	54.9%	23.9%	0.0%	4.2%	0.0%	0.0%
60 代	128	89.8%	68.0%	65.6%	35.2%	7.8%	1.6%	0.0%	0.0%
70 歳 以 上	42	57.1%	61.9%	52.4%	14.3%	4.8%	2.4%	2.4%	0.0%
(女 性)									
19 歳 以 下	10	60.0%	50.0%	20.0%	60.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%
20 代	19	84.2%	36.8%	21.1%	47.4%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%
30 代	120	94.2%	74.2%	51.7%	55.0%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%
40 代	231	95.2%	78.8%	58.4%	64.9%	1.3%	0.9%	0.4%	0.0%
50 代	208	91.8%	80.3%	65.9%	54.3%	1.4%	1.0%	0.0%	0.0%
60 代	271	86.7%	81.5%	69.7%	49.1%	3.7%	1.1%	0.0%	0.0%
70 歳 以 上	66	69.7%	66.7%	59.1%	43.9%	10.6%	4.5%	0.0%	0.0%

(17)農業体験に参加したことによる変化

問 今回のツアーに参加して、食育についての意識の変化や
新たに身についた知識はありますか （ツアー参加者のみへの設問）

図 1-17 農業体験に参加したことによる変化



「農業体験ツアーに参加したことによる変化」について、「生産者へ感謝し、残さず食べることが大切だと思った」が 394 名、「農産物や食品の選び方について詳しくなった」が 209 名、「栄養のバランスや家族の健康を考えた食事が大切だと思った」が 208 名、「健康に気をつけるために食生活を見直したいと思った」が 138 名となっている。（図 1-17）

性別で見ると、「栄養のバランスや家族の健康を考えた食事が大切だと思った」女性の割合が、男性に比べて高くなっている。性別・年代別で見ると、「農産物や食品の選び方

について詳しくなった」と回答しているのは、50代・70歳以上の男性、70歳以上の女性が多く、「栄養のバランスや家族の健康を考えた食事が大切だと思った」「健康に気をつけるために食生活を見直したいと思った」と回答したのは、60代以上の男性・女性が多い。（表1-17-1）

表1-17-1 農業体験に参加したことによる変化

		とず生 思食産 つべ者 たるへ こ感 と謝 がし 大、 切残 ださ	に農 つ産 い物 てや 詳食 しく の選 つび た方	大の栄 切健養 だ康の とをバ 思考ラ つえん たス 食や 事家 が族	とに健 思食康 つ生に た活を を見 つけ るた いた め	そ の 他	特 に 変 わ り な い
	人	%	%	%	%	%	%
総数	529	74.5%	39.5%	39.3%	26.1%	4.7%	1.7%
[性別]							
男性	93	69.9%	28.0%	26.9%	18.3%	4.3%	5.4%
女性	431	75.9%	42.0%	75.9%	27.4%	4.6%	0.9%
[年齢]							
(男性)							
19歳以下	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
20代	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
30代	13	84.6%	15.4%	15.4%	7.7%	7.7%	0.0%
40代	35	68.6%	25.7%	22.9%	2.9%	2.9%	11.4%
50代	12	58.3%	41.7%	16.7%	8.3%	8.3%	8.3%
60代	30	70.0%	30.0%	40.0%	43.3%	3.3%	0.0%
70歳以上	2	50.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
(女性)							
19歳以下	3	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%
20代	4	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%
30代	76	78.9%	39.5%	39.5%	27.6%	1.3%	0.0%
40代	151	78.1%	46.4%	31.8%	20.5%	3.3%	0.7%
50代	70	72.9%	32.9%	42.9%	25.7%	4.3%	1.4%
60代	107	74.8%	41.1%	55.1%	35.5%	8.4%	0.0%
70歳以上	17	70.6%	64.7%	76.5%	58.8%	5.9%	5.9%

(18) 農業体験ツアーの感想

○楽しかった、良いツアーだった・満足した・・・・・・・・・・ 202 件

- 一部抜粋・いつもは触れる事の少ない野菜などの収穫や近所ではあまり見かけないバッタやこおろぎ、かえるを見つけて子供より喜んでしまいました。とっても楽しかったです。ありがとうございました。
- ・飽きない程度に場所を移動して下さって子ども達にはちょうど良かったです。
 - ・子供と体験ツアーの参加が初めてで子供が喜んでいたのでまた参加したいです。内容が濃いツアーでした。
 - ・野菜ソムリエさんのお話がとても勉強になりました。(ダンを使わず野菜だけでおいしくなる事) 今度自分も作ってみようと思った。
 - ・とても充実したプログラムで大変満足です。

○参加して勉強になった、ためになった・・・・・・・・・・ 60 件

- 一部抜粋・1つ1つ農家の方が愛情を込めて育てていることのありがたさを感じる、学びの機会となりました。
- ・バスの中で野菜の保存の話やクイズをしてもらって為になりました。農家さんの話も為になりました。
 - ・野菜に対する知識、知恵が深まった。
 - ・農業についての話は大変勉強になりました。牧場主様の話で「命」はめぐるという事の大切さをあらためて感じました。

○また参加したい、他のツアーにも参加したい・・・・・・・・・・ 94 件

- 一部抜粋・大人向けツアーをもっと増やしてほしい。来年もまた参加したい。
- ・子どももまた行きたいと言っています。

○収穫した・調理したものがおいしかった・・・・・・・・・・ 50 件

- 一部抜粋・子どもが、嫌いなトマトをおいしいと食べていて感激しました。
- ・お昼ごはんも野菜そのものの味がしておいしかったです。
 - ・初めて自分たちで作ったそばの味最高！
 - ・私は干し柿はなんとなく食べたことが無かったのですが、干し柿は調理でおいしいものだと初めて知りました。
 - ・子どもたちが自分で調理し食べることでいつもよりおいしく感じたと思うし、とても楽しい

時間だったと思います。

○生産者へ感謝したい、大切に野菜を食べたいと感じた・・・・・・・・・・ 29 件

一部抜粋・今日はとても暑い日で、こんな気温や天候の日でも、一生懸命作物を育てる農家さんには頭が下がるなと思いました。

- ・生産者への感謝の思いが高まったような気がする。
- ・農家の方々と直接接する機会をもてて農業を少し身近に感じる事ができました。
- ・若い生産者の方々が、いろいろな取組をされている様子を見て頼もしく思いました。
- ・農家さんのお話で、自分の育てた作物に自信を持っていることがよく伝わって、残さず食べようとか、美味しくないとか軽々しく言わないようにしないとなと思いました。
- ・生産者の方がてまひまかけて作っているのが良く分かりました。今日の様に生産している所を見せていただくと野菜を買う時に又見せていただいた野菜に対しての愛情もわく様な気がします。

○その他意識の変化や感じたこと

- ・ふだん冷蔵庫の中の野菜をくさらせてしまったりムダにすることもあるのですが、まずはそこから気をつけて食事にもっと意識をむけようと思いました。
- ・生産者から消費者までのギャップがないほどおいしいものだと思えて感じました。
- ・子どもたちに生きた体験を用意することが大事だと思っています。
- ・おいしい野菜の見分け方や地域の野菜のことが理解できてよかったです。
- ・子どもが体験を通して食への関心（好き嫌いなど）の改善に役立ちました。
- ・収穫体験はもちろんですが、農家さんのお話をじかに聞き、身近な農業を感じました。子供達もみんな楽しそうにしていたのが印象的でした。
- ・短時間ではありましたが野菜の収穫など楽しかったです。これからも地産地消心がけます。
- ・豚汁のおいしい作り方に感激しました。これから実践します。野菜のいろいろな料理方法が身につくこれから食卓が楽しみです。
- ・自分でも野菜を作っているのが興味がありました。いろいろな料理は参考になりました。レパートリーが広がりました。
- ・野菜の保存方法も色々知る事が出来、楽しかったです。
- ・もっと近郊の農業に関心を持ってかかわっていきたいと思った。
- ・ピザがおいしくて粉を買いました。ルルロッソ、おいしかったです。知らないことに気づけてよかったです。いろいろな体験をさせていただいてありがとうございます。
- ・ブルーンにもたくさん品種があることにおどろきました。選別の仕方や食べ方の他、保存方法も教わって勉強になりました。
- ・野菜料理をくふうしてもっと子供に喜んで食べてもらうようにしたい！
- ・生産者＆地元の方から直接お話を聞いて、野菜への関心が UP しました。収穫も貴重な体験だったので、参加できて本当に良かったです。
- ・今日おあいした生産者の方を気にとめて生活し大切に食します。
- ・今回稲刈り、ほたて、りんごと浜益が海、田、畑とバラエティーにとんでいることがわかりました。
- ・お米、ホタテ、りんごに関する体験をさせていただき、とても楽しく、ためになるお話も聞けて良かったです。今まで”食”に対して少し手抜きぎみだったので反省し改めたいと思いました。
- ・農業（水稲作り/果樹作り）漁業生産サイドの情報を発信し、また対話交流を意識し、それを実践している確かな地歩を歩む姿に大いに感心した。
- ・畑の作物だけでなく生き物からも命をいただいて私達が生きている事を実感できました。
- ・道産物（新鮮野菜）をもっと食したいと思いました。農家さんの大変さが良くわかりました。
- ・知っているようで知らなかったことが多く、とても勉強になりました！ツアーに参加してから特に野菜を多く食したいと思います。
- ・食育の大切さがよくわかりました。・農家の方の努力があって北海道は新鮮野菜が食べられる事の感謝。・もう少し近くのスーパーで手に入るとよいのですが…。
- ・長ネギ農家さんに植え付け、細かく教えて頂き来年は植えてみます。ヤーコン、苗作ってみます。とても参考になりました。
- ・子供にもっと農業（野菜をみせて食べさせたいと思っています。）
- ・札幌大球というキャベツをはじめて知り、これからスーパーでも買ってみようと思いました。そして農

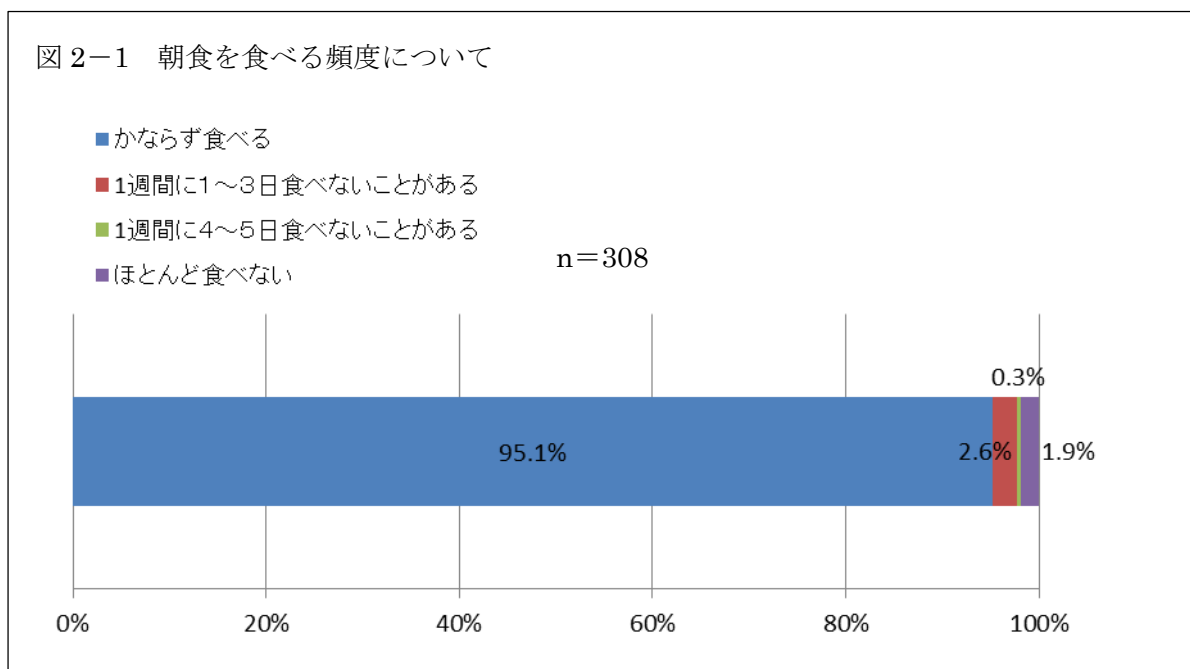
- 業は本当に大事だし、守っていくべきだと強く思いました。
- ・地元で穫れる物、作られている物等、良く知って安全性や機能性、美味しさ等を確認、認識する事が必要とされていると思った。地産地消をもっと広めて欲しい。

IV 調査結果の詳細（子ども向けアンケート）

1 食育・食生活に関する質問

(1)朝食を食べる頻度について

問 あなたは朝ごはんをまいにち食べますか。ひとつえらんでください。

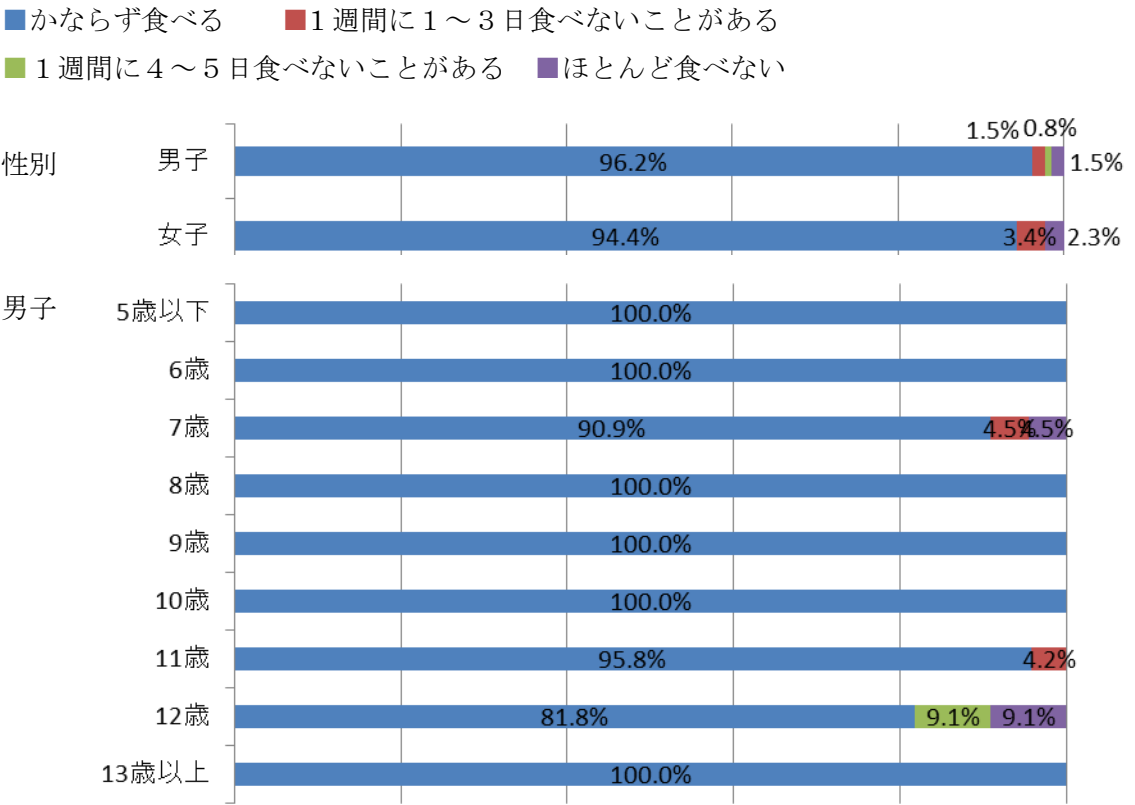


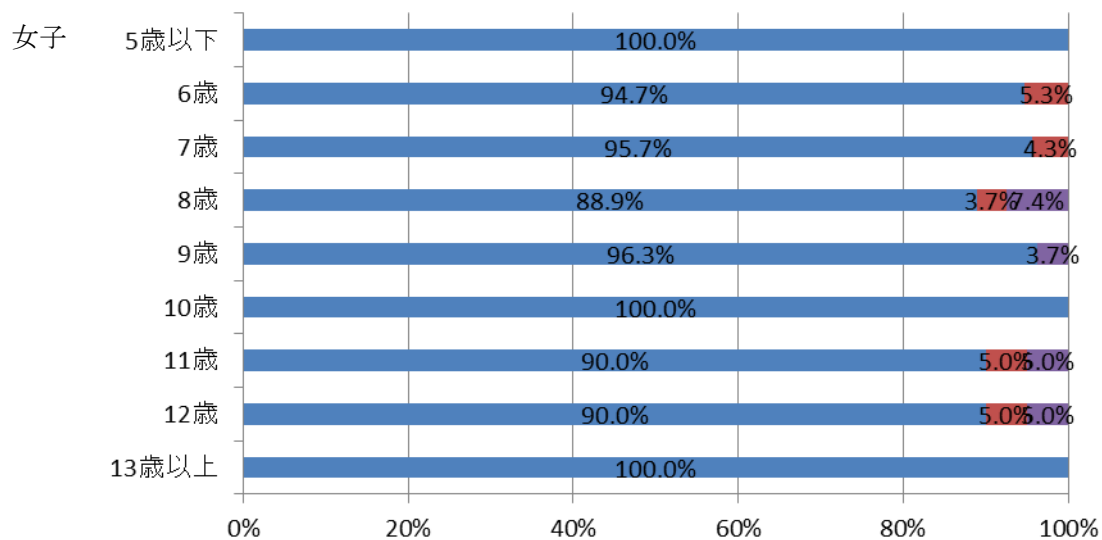
「朝食を食べる頻度」について、「かならず食べる」と回答しているのは全体の 95.1% である。（図 2-1）

性別で見ると、男女間でほとんど差は見られない。性別・年齢別でみると、全体的に男

子よりも女子の方が若干「1週間に1～3日食べないことがある」「ほとんど食べない」と回答する割合が高くなっている。(図2-1-1)

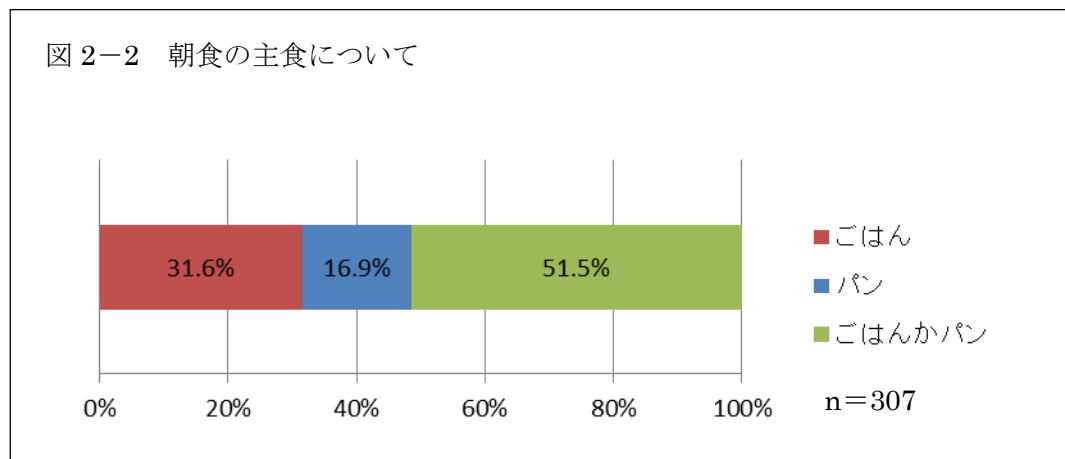
図2-1-1 朝食の摂取頻度について





(2) 朝食の主食について

問 朝ごはんの主食は、何ですか。ひとつえらんでください。



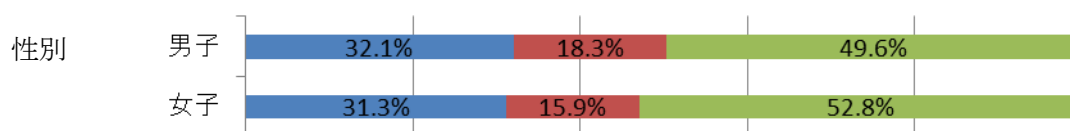
「朝食の主食」について、「ごはんかパン」51.5%が最も多く、次いで「ごはん」31.6%、「パン」16.9%となっている。(図 2-2)

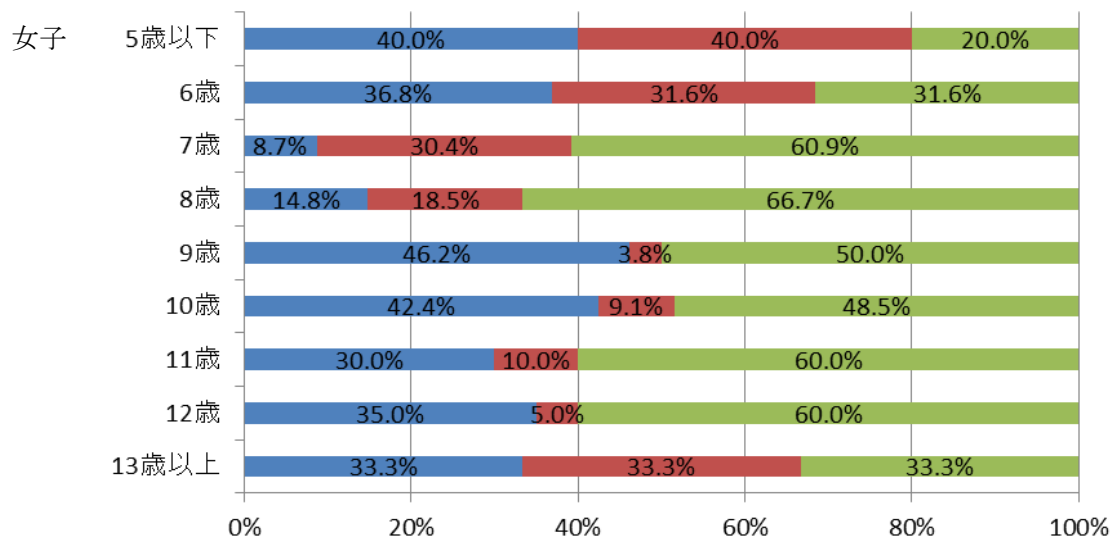
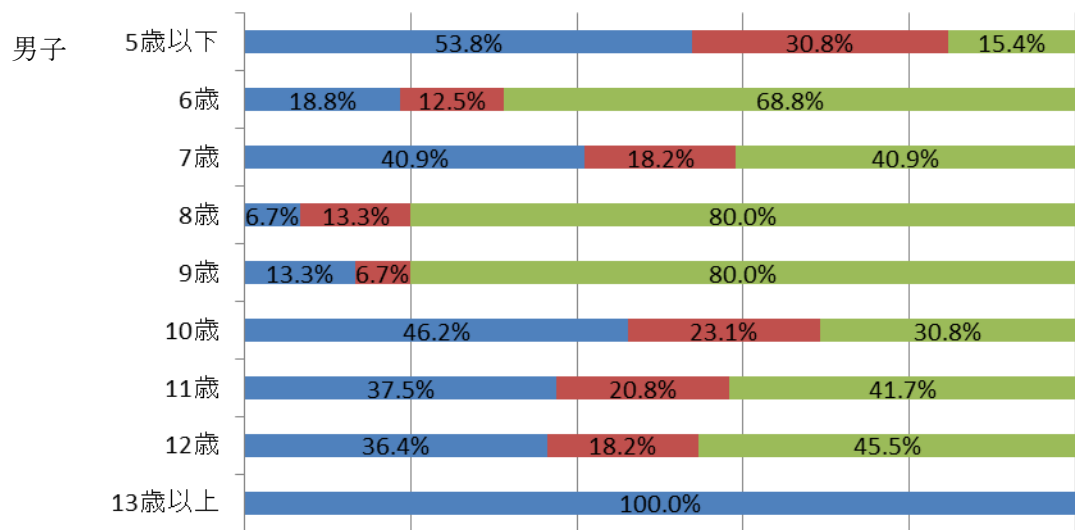
性別で見ると、男女間での差はあまり見られなかった。性別・年齢別で見ると、「ごはん」が「パン」より割合が高いのは、男子-5歳以下、7歳、10歳以上、女子-6歳以

下、9～12歳となっている。(図2-2-1)

図2-2-1 朝食の主食について

■ かならず食べる ■ 1週間に1～3日食べないことがある
■ 1週間に4～5日食べないことがある ■ ほとんど食べない

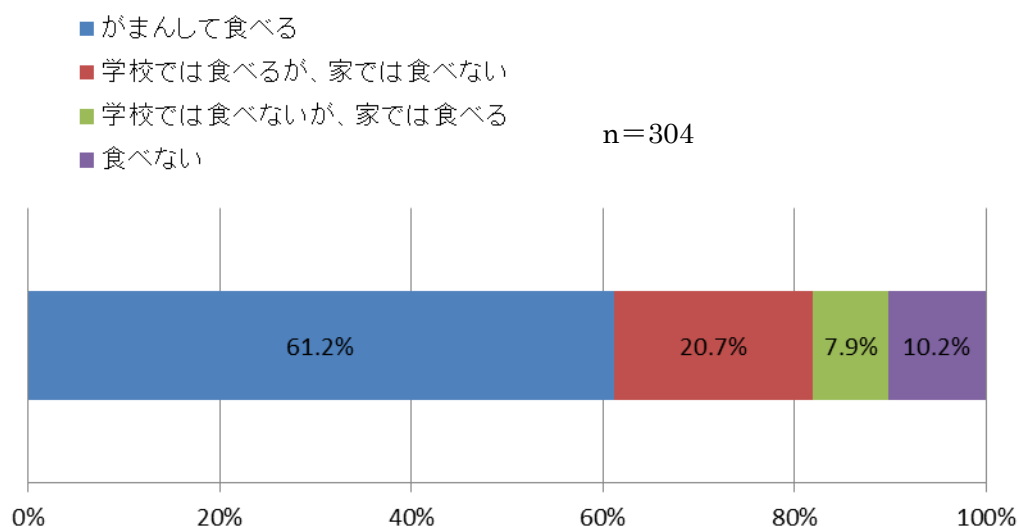




(3) きれいなものを食べているか

問 きれいなものがでたときは、どうしますか。ひとつえらんでください。

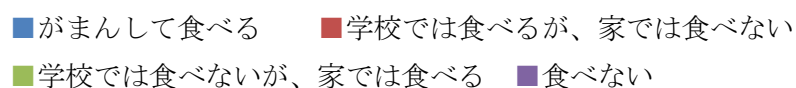
図 2-3 きらいなものを食べているか

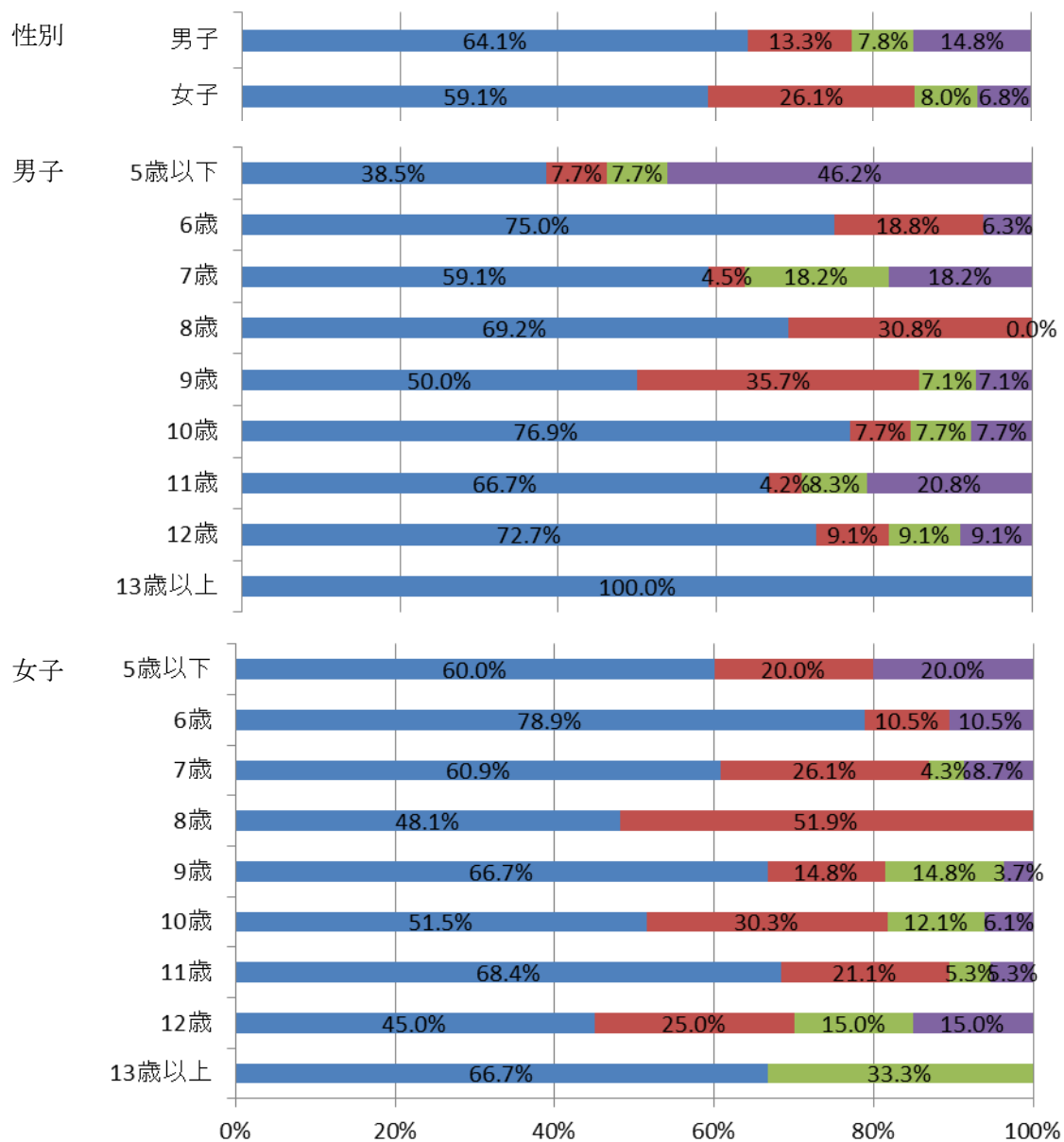


「きらいなものが出たときにどうしているか」という問いに対して、「がまんして食べる」が 61.2%、「学校では食べるが、家では食べない」が 20.7%、「学校では食べないが、家では食べる」が 7.9%、「食べない」が 10.2%となっている。(図 2-3)

性別で見ると、女子は「学校では食べるが、家では食べない」という回答が男子に比べて割合が高く、「食べない」と回答した割合は男子が女子に比べて高かった。性別・年齢別で見ると、同じ年齢の異性よりも「がまんして食べる」という回答の割合が高いのは、男子は 8 歳・10 歳・12 歳以上、女子は 7 歳以下・9 歳・11 歳である。(図 2-3-1)

図 2-3-1 きらいなものを食べているか

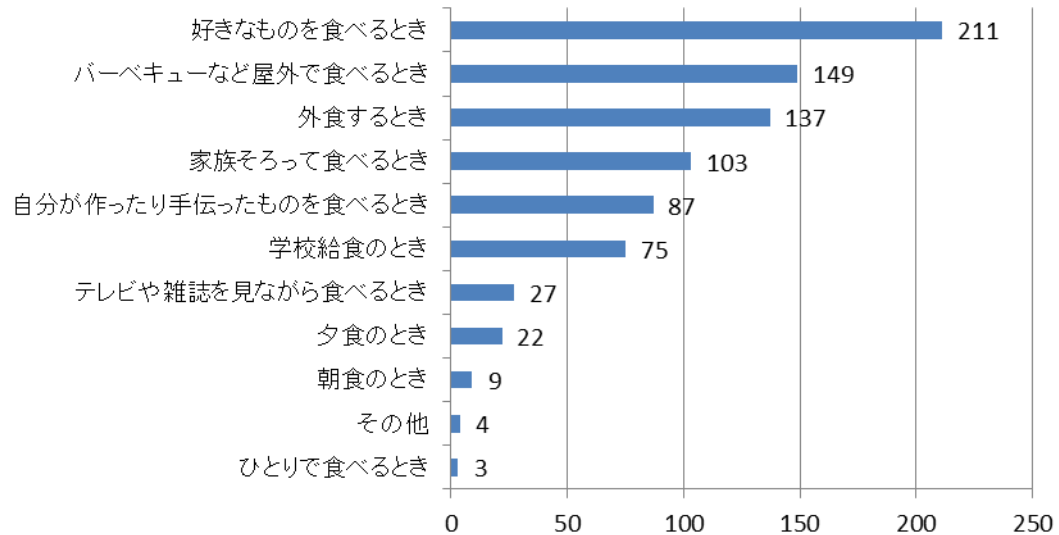




(4) 食事をたのしいと感じるとき

問 あなたが食事がたのしいと感じるときは、どんなときですか。
3つまでえらんでください。

図 2-4 食事を楽しいと感じるとき



「食事を楽しいと感じるとき」について、「好きなものを食べる時」が 211 名、「バーベキューなど屋外で食べる時」が 149 名、「外食するとき」が 137 名、「家族そろって食べる時」が 103 名、「自分が作ったり手伝ったものを食べる時」が 87 名、「学校給食のとき」が 75 名、「テレビや雑誌を見ながら食べる時」が 27 名、「夕食のとき」が 22 名、「朝食のとき」が 9 名となっている。好きなものを食べたり、他人と食べたり、いつもと違ったシチュエーションでの食事への回答が多い。(図 2-4)

性別で見ると、男子が女子よりも割合が高いのは、「バーベキューなど屋外で食べる時」「学校給食のとき」「テレビや雑誌を見ながら食べる時」「夕食・朝食のとき」「ひとりで食べる時」である。「自分が作ったり手伝ったものを食べる時」は女子が男子に比べると差が大きい。(図 2-4-1)

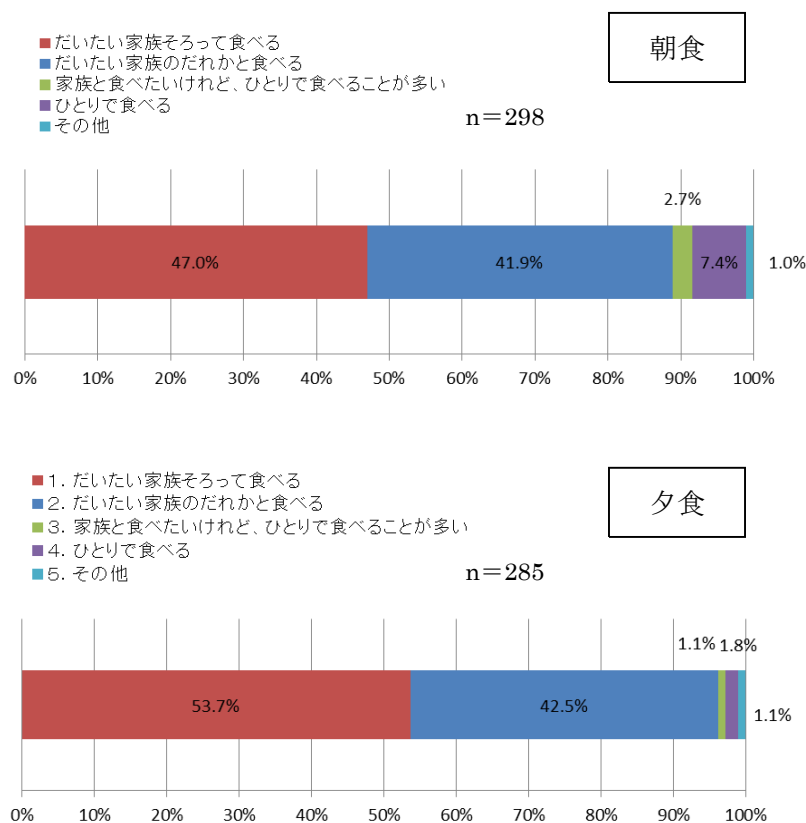
表 2-4-1 食事を楽しいと感じるとき

		好きなものを 食べるとき	バーベキューなど 屋外で食べるとき	外食するとき	家族そろって食べ るとき	自分が作った り伝ったものを食べ るとき	学校給食のとき	テレビや雑誌を見 ながら食べるとき	夕食のとき	朝食のとき	その他	ひとり きひ とりで 食べる とき
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	308	68.5%	51.6%	44.8%	37.0%	30.5%	24.4%	10.1%	7.5%	2.9%	1.3%	1.0%
[性 別]												
男 性	131	67.2%	52.7%	39.7%	30.5%	16.8%	26.0%	13.0%	7.6%	5.3%	0.8%	2.3%
女 性	177	69.5%	45.2%	48.0%	35.6%	36.7%	23.2%	5.6%	6.8%	1.1%	1.7%	0.0%
[年 齢]												
(男 性)												
5 歳 以 下	13	53.8%	30.8%	53.8%	76.9%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%	7.7%
6 歳	16	62.5%	62.5%	25.0%	31.3%	6.3%	31.3%	6.3%	6.3%	6.3%	6.3%	6.3%
7 歳	22	72.7%	40.9%	27.3%	13.6%	18.2%	45.5%	18.2%	18.2%	13.6%	0.0%	4.5%
8 歳	15	66.7%	53.3%	33.3%	20.0%	6.7%	40.0%	26.7%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%
9 歳	15	73.3%	53.3%	46.7%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
10 歳	13	84.6%	69.2%	46.2%	38.5%	23.1%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
11 歳	24	62.5%	58.3%	50.0%	20.8%	25.0%	25.0%	8.3%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%
12 歳	11	72.7%	54.5%	36.4%	18.2%	18.2%	18.2%	9.1%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%
13 歳 以 上	1	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(女 性)												
5 歳 以 下	5	60.0%	60.0%	40.0%	40.0%	60.0%	0.0%	20.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6 歳	19	63.2%	42.1%	36.8%	47.4%	47.4%	42.1%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%
7 歳	23	69.6%	56.5%	39.1%	30.4%	47.8%	34.8%	8.7%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
8 歳	27	63.0%	55.6%	48.1%	22.2%	25.9%	29.6%	3.7%	7.4%	0.0%	3.7%	0.0%
9 歳	27	81.5%	33.3%	51.9%	25.9%	37.0%	18.5%	3.7%	11.1%	3.7%	3.7%	0.0%
10 歳	33	69.7%	39.4%	54.5%	45.5%	27.3%	18.2%	3.0%	0.0%	3.0%	3.0%	0.0%
11 歳	20	60.0%	60.0%	55.0%	45.0%	35.0%	10.0%	5.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
12 歳	20	80.0%	35.0%	50.0%	35.0%	40.0%	20.0%	5.0%	15.0%	0.0%	0.0%	0.0%
13 歳 以 上	3	66.7%	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(5)だれと食事しているか

問 いつもだれと食事していますか。ひとつえらんでください。

図 2-5 だれと食事しているか



「いつもだれと食事していますか」という問いに対して、「だいたい家族そろって」もしくは「家族のだれかと食べる」と朝食－88.9%、夕食－96.2%が回答した。(図 2-5)

性別で見ると、朝食・夕食共に男女間で大きな差は見られない。性別・年齢別で見ると、朝食では、8歳男子、10歳・12歳女子は異性の同年齢に比べて「家族と食べたいけれど、ひとりで食べることが多い」「ひとりで食べる」と回答した割合が高い。(図 2-5-1)

夕食では、全体的に朝食と比べて「家族と食べたいけれど、ひとりで食べるが多い」「ひとりで食べる」と回答した割合が低くなっている。(図 2-5-2)

図 2-5-1 だれと食事しているか (朝食)

■ だいたい家族そろって食べる ■ だいたい家族のどれかと食べる
■ 家族と食べたいけれど、ひとりで食べることが多い ■ ひとりで食べる ■ その他

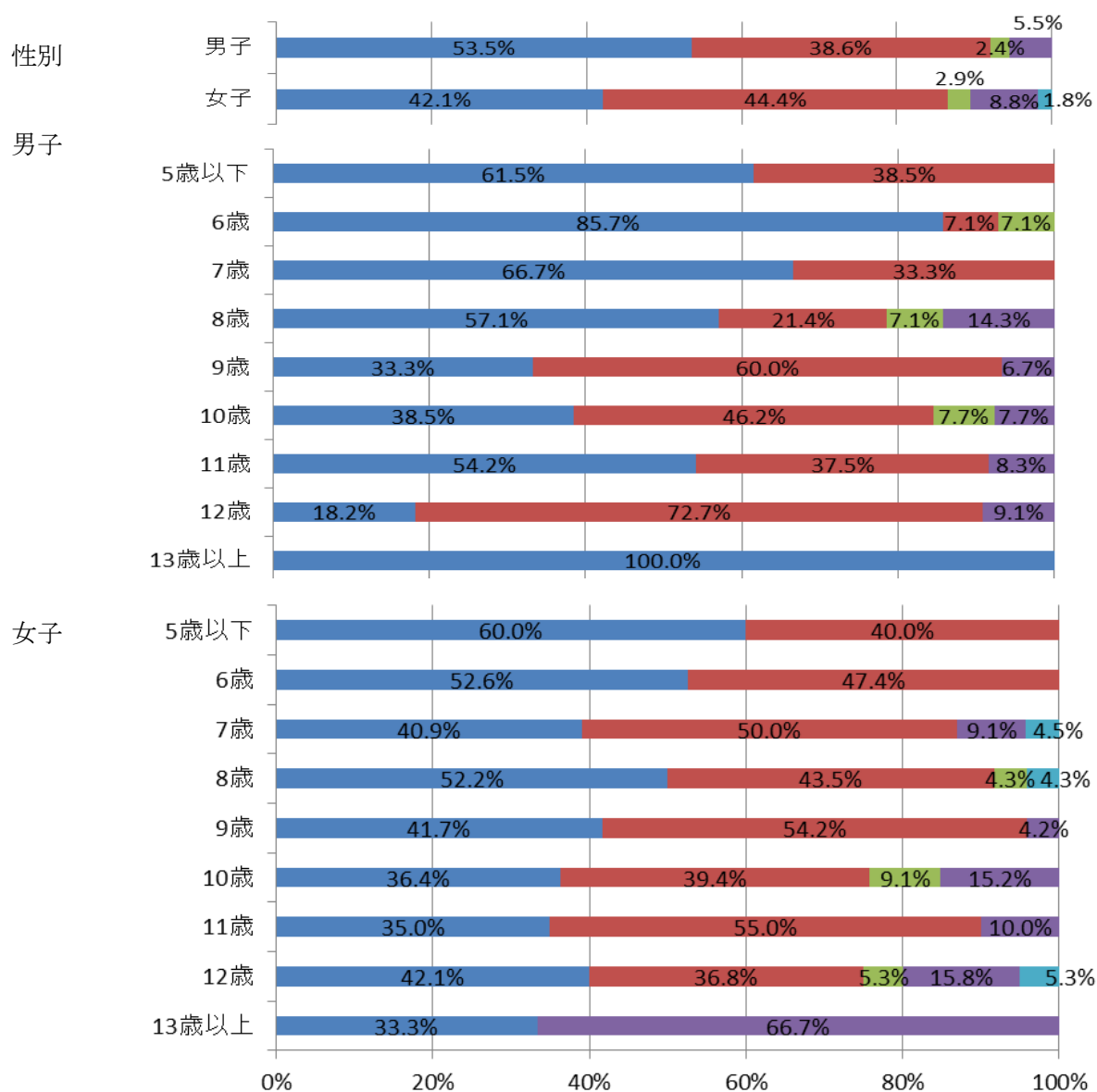
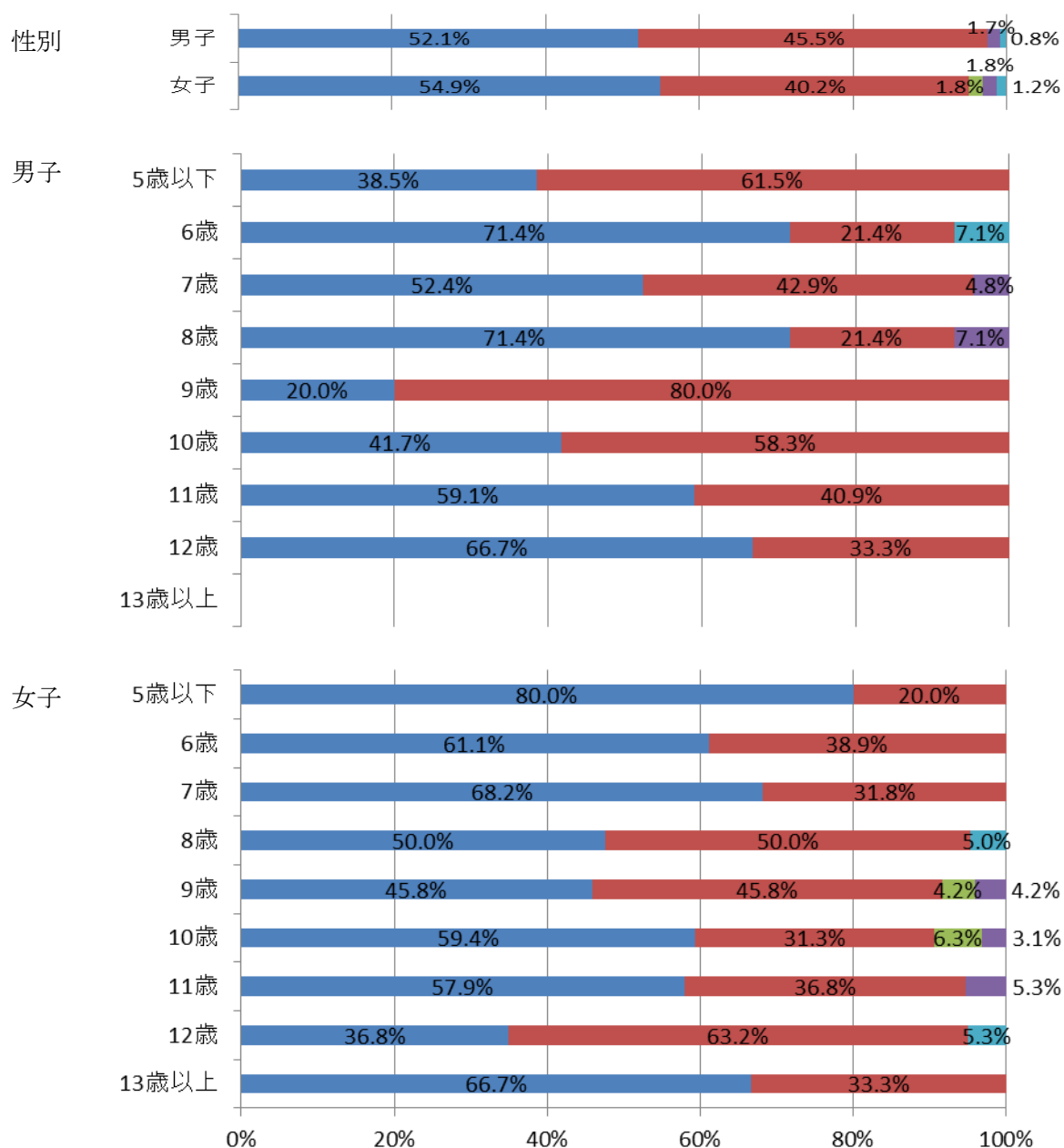


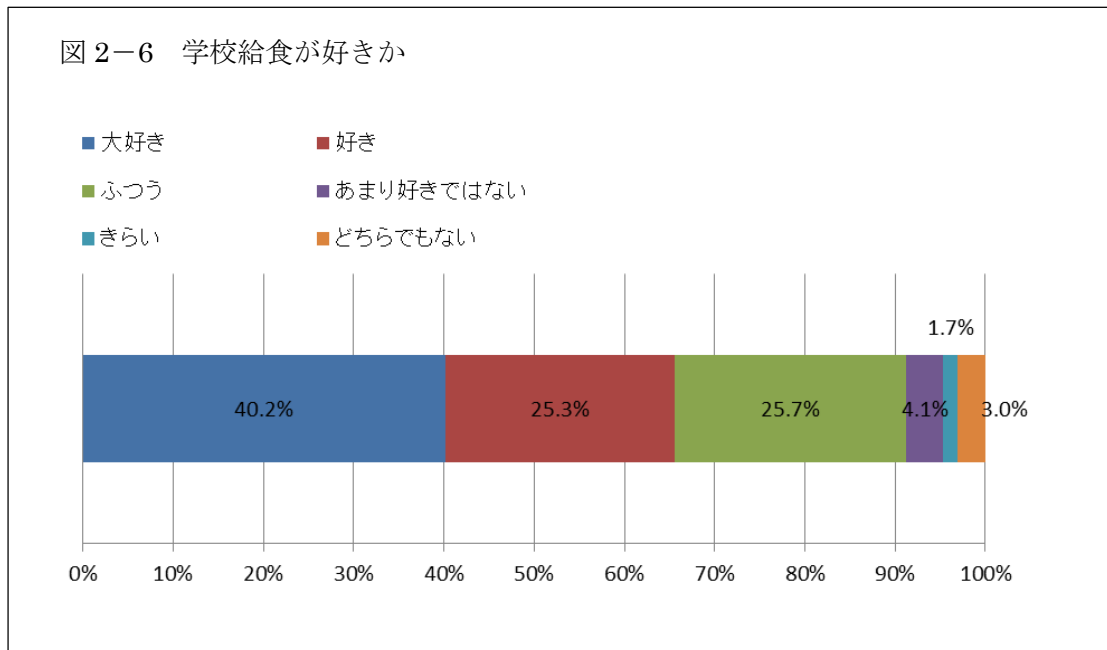
図 2-5-2 だれと食事しているか（夕食）

■ だいたい家族そろって食べる ■ だいたい家族のどれかと食べる
■ 家族と食べたいけれど、ひとりで食べることが多い ■ ひとりで食べる ■ その他



(6) 学校給食が好きか

問 あなたは学校給食が好きですか。ひとつえらんでください。

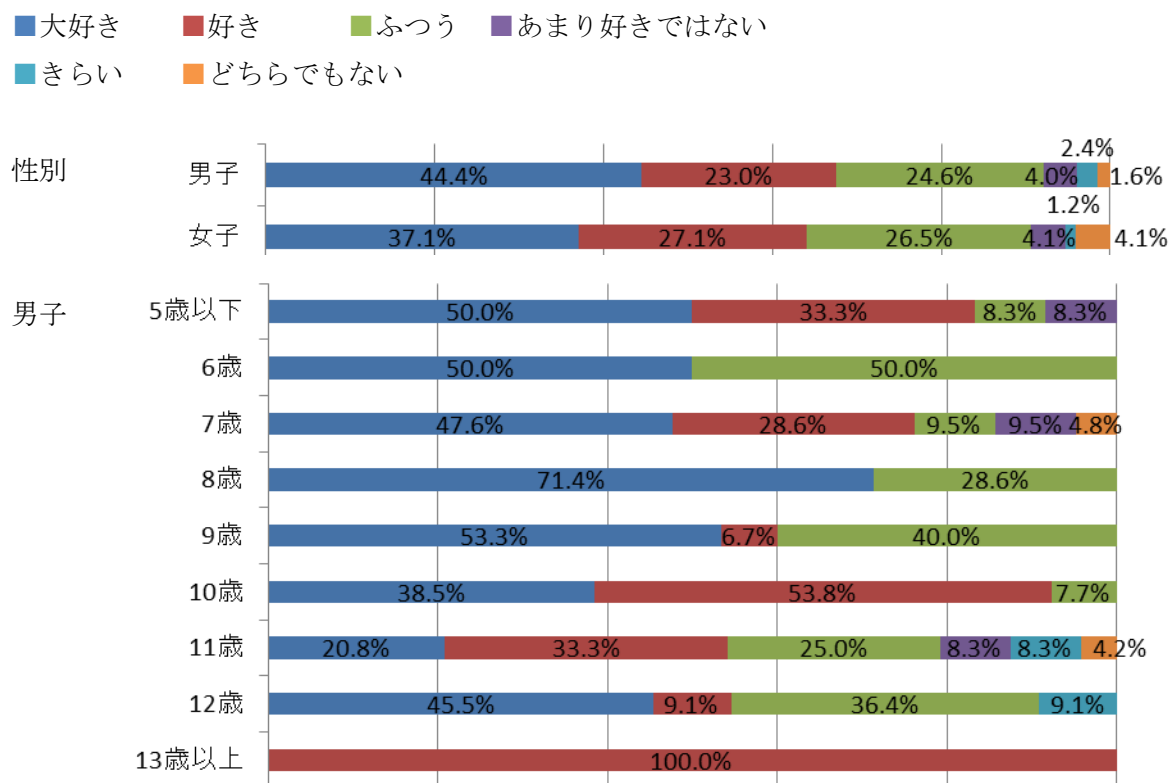


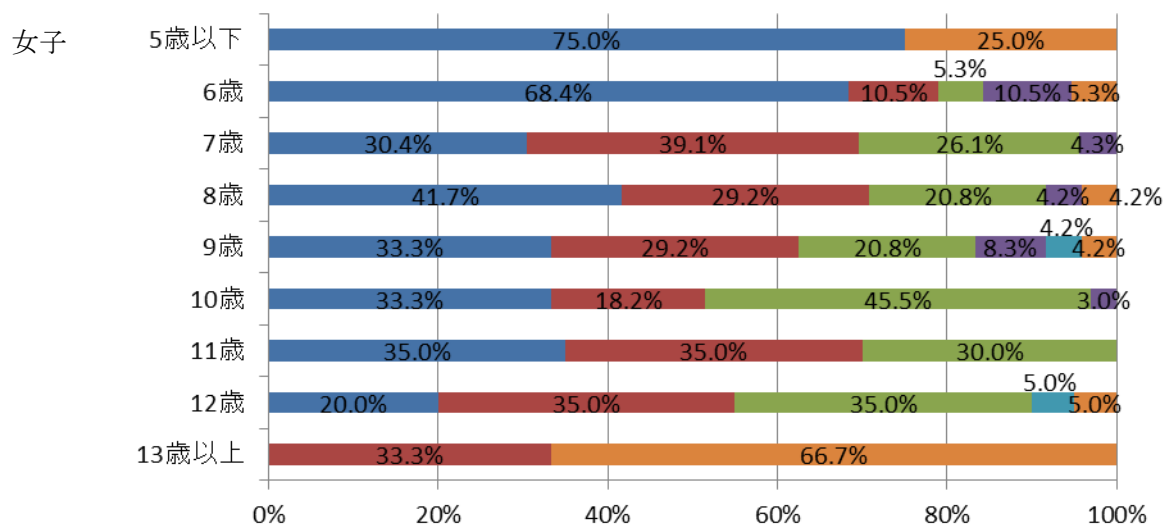
=296

「学校給食が好きか」という問いについて、「大好き」が40.2%、「好き」が25.3%と、65.5%が「好き」と回答している。(図2-6)

性別で見ると、男女間で大きな差は見られない。性別・年齢別で見ると、「大好き」「好き」と回答しているのは、男子は、6歳は50%、7歳は76.2%、8歳は71.4%、9歳は60%、10歳は92.3%、11歳は54.1%、12歳は54.6%となっている。女子は、6歳は78.9%、7歳は69.5%、8歳は70.9%、9歳は62.5%、10歳は51.5%、11歳は70%、12歳は55%となっている。(図2-6-1)

図 2-6-1 学校給食が好きか

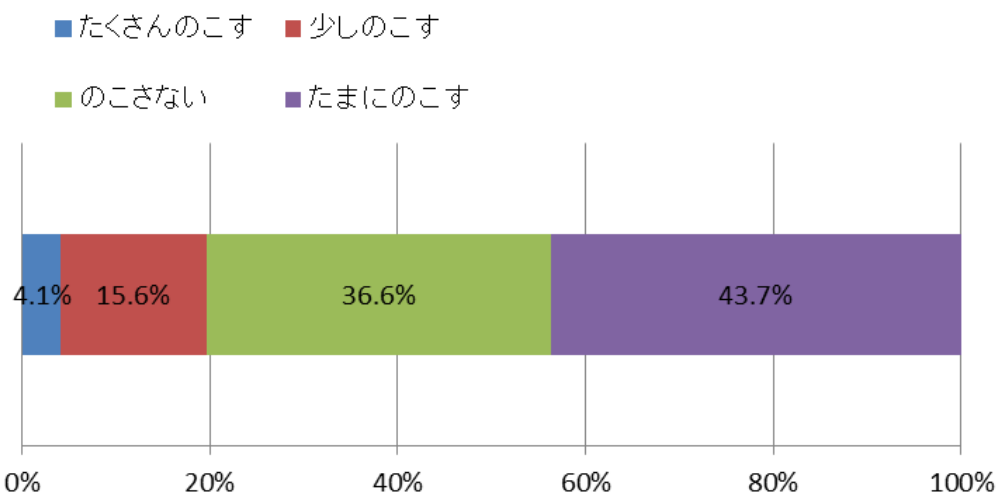




(7) 給食を残すことがあるか

問 あなたは給食をのこすことがありますか。ひとつえらんでください。

図 2-7 給食を残すことがあるか

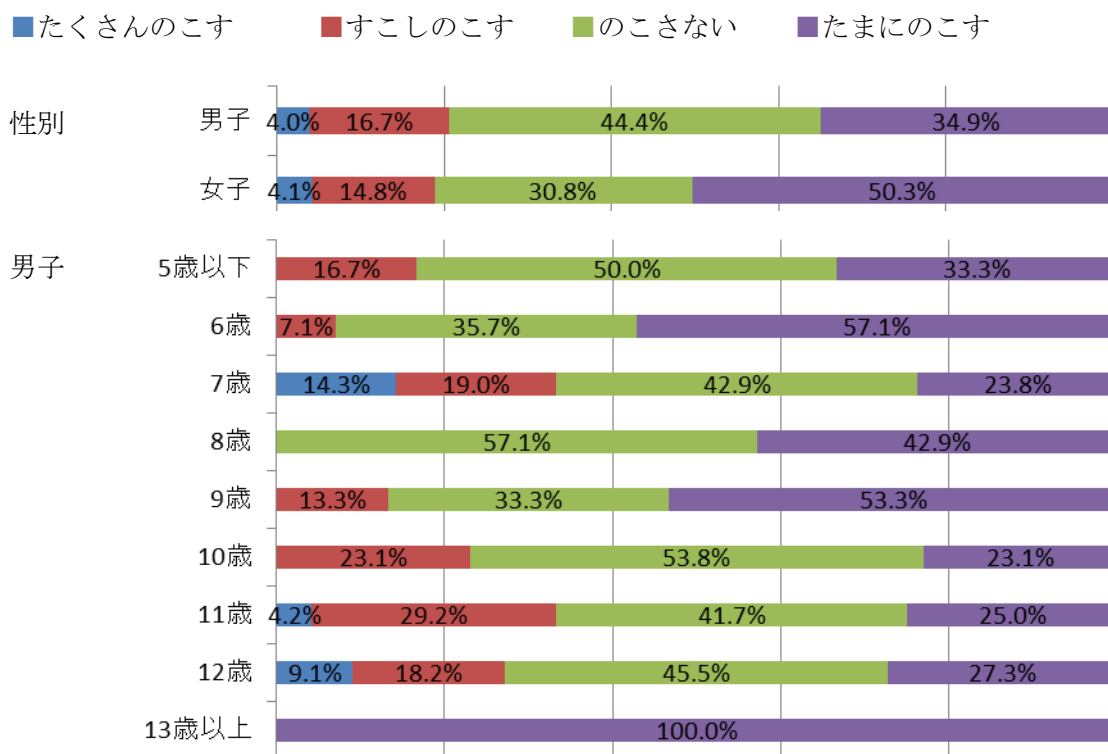


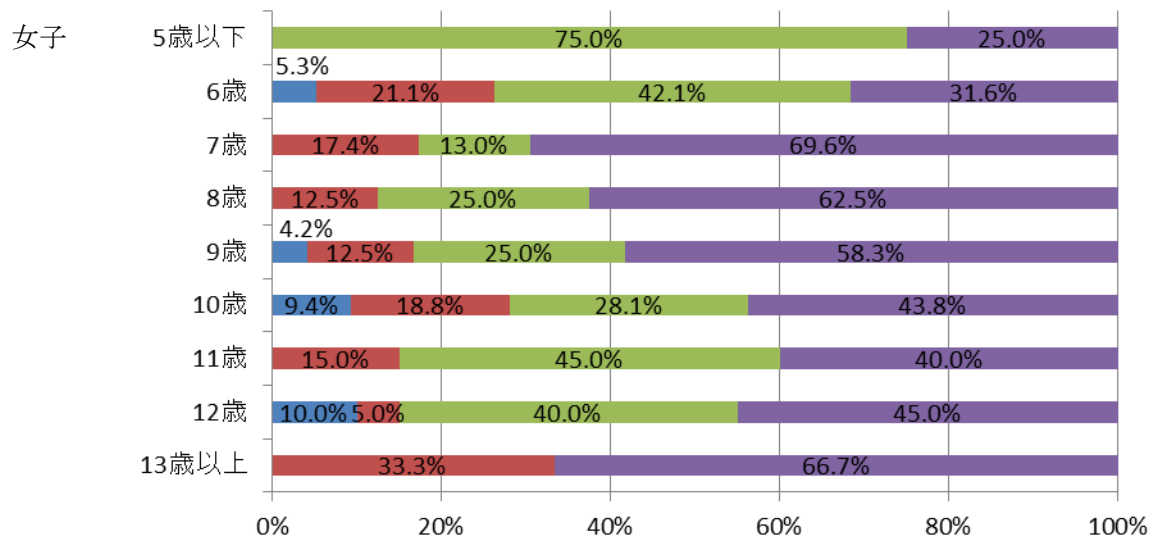
n=295

「給食をのこすことがあるか」という問いに対して、「のこさない」と回答しているのは全体の 36.6%となっている。(図 2-7)

性別で見ると、女子の方が男子よりも「たまにのこす」と回答した割合が高い。性別・年齢別で見ると、6歳は男子の方が「たまにのこす」と回答した割合が高いが、他の年齢では女子の方が高くなっている。また、女子は7歳以上では年齢が高くなるにつれて「たまにのこす」回答の割合が下がっている。全体的に男子の方が「のこさない」と回答している割合が高くなっている。(図 2-7-1)

図 2-7-1 給食を残すことがあるか

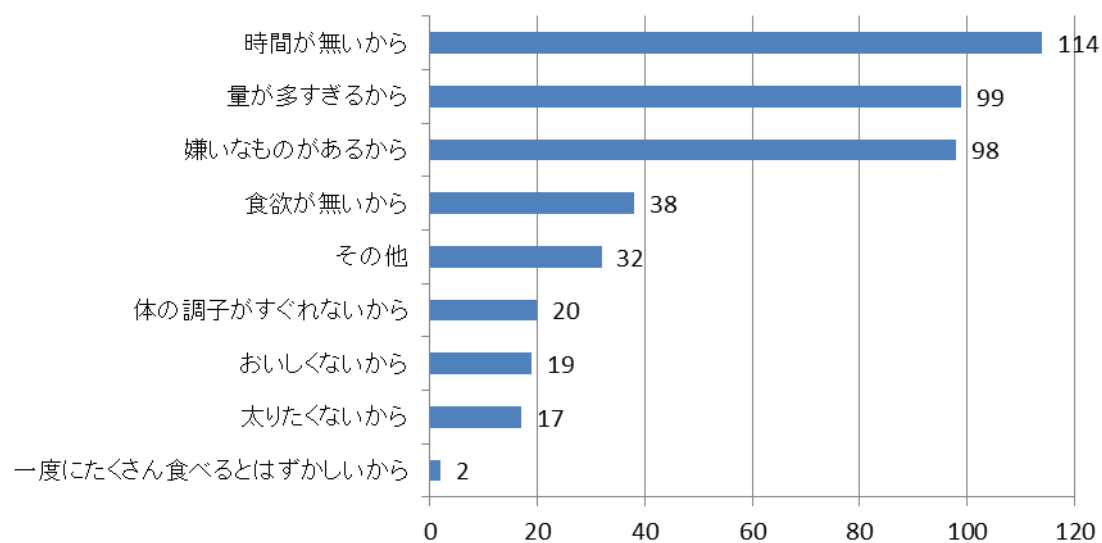




(8) 給食をのこす理由

問 給食をのこす理由を3つまでえらんでください。

図 2-8 給食をのこす理由



「給食をのこす理由」について、「時間がないから」は 114 名、「量が多すぎるから」は 99 名、「きらいなものがあるから」は 98 名が特に大きな理由として挙げている。(図 2-8)

性別で見ると、「時間がないから」「量が多すぎるから」という回答は女子の方が男子に比べて高くなっている。性別・年齢別で見ると、「時間がないから」という理由は、男子は、6 歳は 62.5%、9 歳は 40%、10 歳は 38.5%、女子が、7 歳は 65.2%、8 歳は 44.4%、9 歳は 55.6%、10 歳は 48.5%となっており、「量が多すぎるから」という理由は、男子が 6 歳は 43.8%、7 歳は 36.4%、女子が、7 歳は 47.8%、10 歳は 42.4%、11 歳は 40%と、低・中学年までに高くなっている。(表 2-8-1)

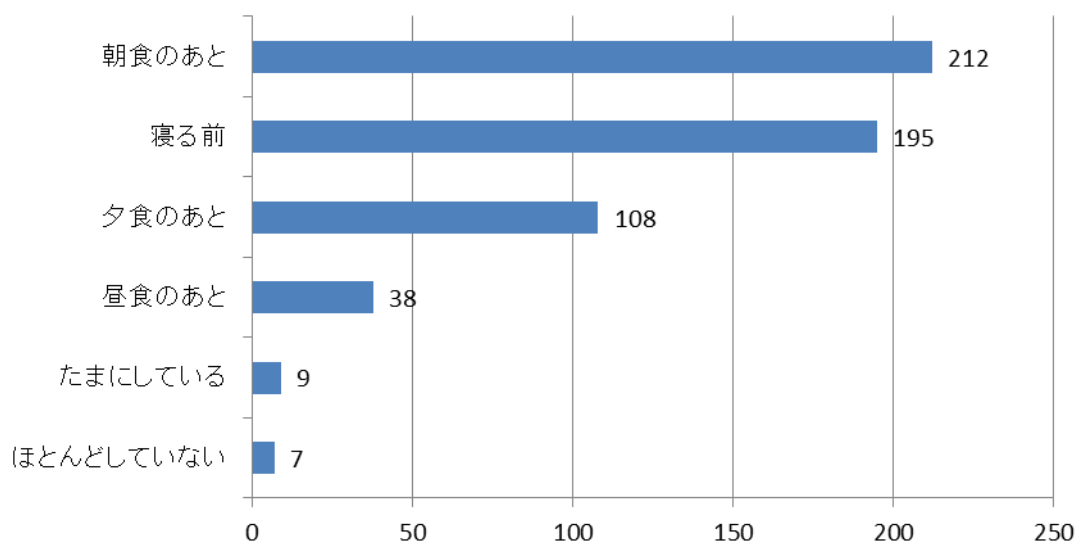
表 2-8-1 給食をのこす理由

		時間 が無い から	量 が多 すぎる から	か嫌 いな もの があ る	食 欲 が 無 い か ら	そ の 他	な い の 調 子 が す ぐ れ	お い し く な い か ら	太 り た く な い か ら	か べ ー 度 に た く さ ん い 食
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総 数	308	37.0%	32.1%	31.8%	12.3%	10.4%	6.5%	6.2%	5.5%	0.6%
[性 別]										
男 性	131	29.8%	27.5%	31.3%	18.3%	13.0%	6.9%	6.9%	6.1%	0.0%
女 性	177	42.4%	35.6%	32.2%	7.9%	8.5%	6.2%	5.6%	5.1%	1.1%
[年 齢]										
(男 性)										
5 歳 以 下	13	15.4%	46.2%	30.8%	7.7%	0.0%	7.7%	7.7%	7.7%	0.0%
6 歳	16	62.5%	43.8%	25.0%	31.3%	6.3%	0.0%	12.5%	12.5%	0.0%
7 歳	22	27.3%	36.4%	31.8%	13.6%	18.2%	13.6%	4.5%	9.1%	0.0%
8 歳	15	26.7%	6.7%	20.0%	6.7%	20.0%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%
9 歳	15	40.0%	20.0%	46.7%	20.0%	20.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
10 歳	13	38.5%	15.4%	23.1%	0.0%	7.7%	7.7%	15.4%	0.0%	0.0%
11 歳	24	16.7%	29.2%	33.3%	37.5%	16.7%	8.3%	4.2%	0.0%	0.0%
12 歳	11	18.2%	18.2%	45.5%	18.2%	9.1%	0.0%	18.2%	18.2%	0.0%
13 歳 以 上	1	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(女 性)										
5 歳 以 下	5	60.0%	40.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%
6 歳	19	10.5%	26.3%	36.8%	5.3%	10.5%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%
7 歳	23	65.2%	47.8%	56.5%	4.3%	4.3%	8.7%	4.3%	13.0%	0.0%
8 歳	27	44.4%	29.6%	25.9%	11.1%	11.1%	3.7%	3.7%	7.4%	3.7%
9 歳	27	55.6%	33.3%	29.6%	3.7%	3.7%	0.0%	14.8%	3.7%	3.7%
10 歳	33	48.5%	42.4%	27.3%	12.1%	9.1%	3.0%	6.1%	0.0%	0.0%
11 歳	20	20.0%	40.0%	25.0%	5.0%	10.0%	20.0%	5.0%	5.0%	0.0%
12 歳	20	35.0%	30.0%	30.0%	10.0%	15.0%	10.0%	5.0%	0.0%	0.0%
13 歳 以 上	3	33.3%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(9) 歯みがきをきちんとしているか

問 食後の歯みがきを毎日していますか。あてはまるものをすべてえらんでください。

図 2-9 歯みがきをきちんとしているか



「はみがきをきちんとしているか」という問いに対して、「朝食のあと」は212名、「寝る前」は195名、「夕食のあと」は108名となっている。(図2-9)

性別で見ると、男女間でほとんど差は見られない。性別・年齢別で見ると、「朝食のあと」は男子の7歳・9歳・11歳、女子の11・12歳の割合が高くなっている。「寝る前」では、男子の9歳・11歳、女子の7歳・11歳の割合が高く、ばらつきがある。(表2-9-1)

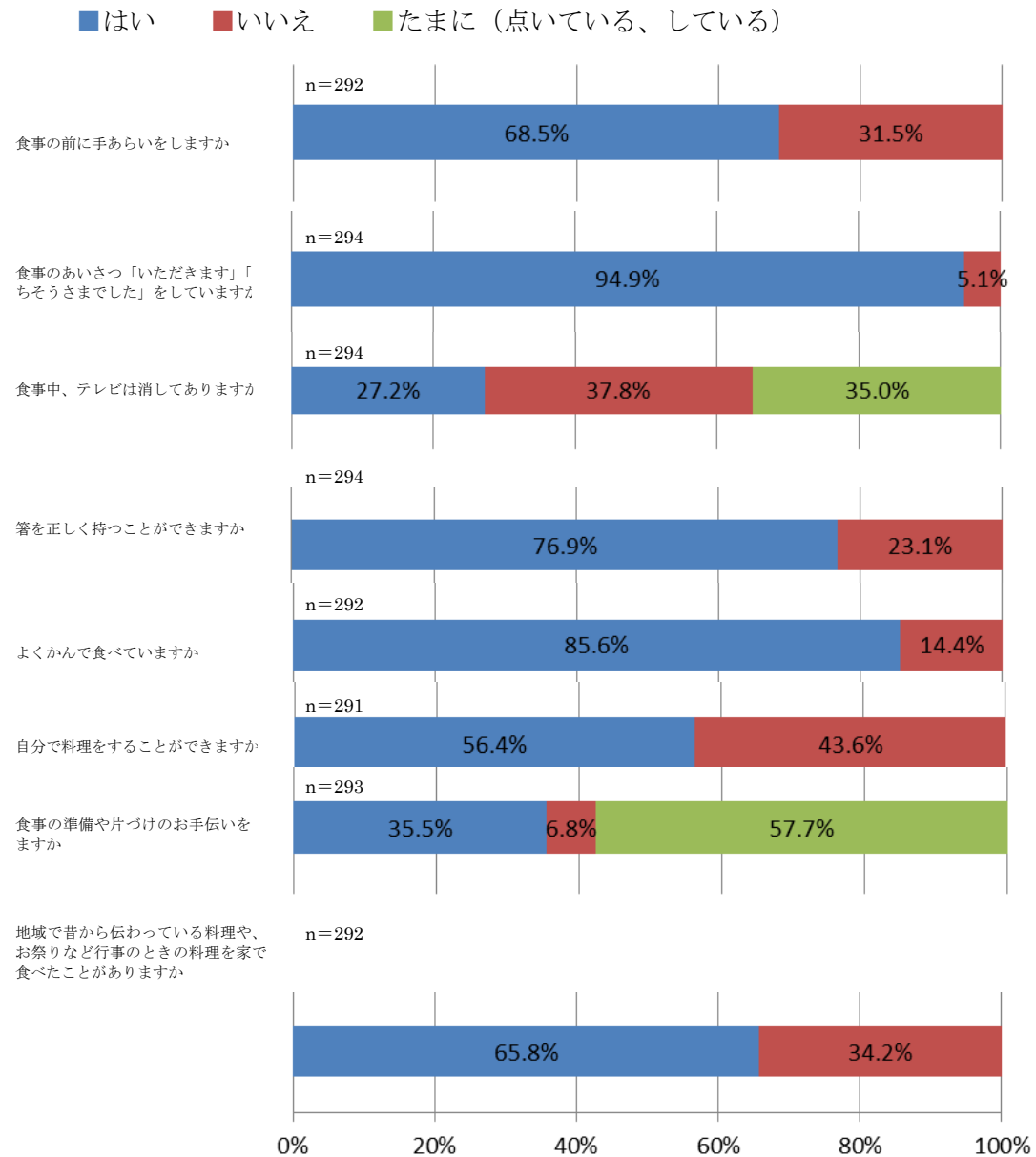
表 2-9-1 歯みがきをきちんとしているか

		朝食のあと	寝る前	夕食のあと	昼食のあと	未回答	たまにしている	いほとんどしてない
	人	%	%	%	%	%	%	%
総 数	308	68.8%	63.3%	35.1%	12.3%	5.2%	2.9%	2.3%
[性 別]								
男 性	131	68.7%	62.6%	37.4%	13.0%	3.8%	4.6%	4.6%
女 性	177	68.9%	63.8%	33.3%	11.9%	6.2%	1.7%	0.6%
[年 齢]								
(男 性)								
5 歳 以 下	13	69.2%	61.5%	38.5%	46.2%	7.7%	7.7%	0.0%
6 歳	16	68.8%	50.0%	37.5%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%
7 歳	22	72.7%	59.1%	31.8%	0.0%	4.5%	4.5%	0.0%
8 歳	15	53.3%	60.0%	46.7%	20.0%	6.7%	6.7%	6.7%
9 歳	15	86.7%	80.0%	46.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%
10 歳	13	69.2%	53.8%	38.5%	23.1%	0.0%	7.7%	0.0%
11 歳	24	70.8%	75.0%	33.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%
12 歳	11	45.5%	54.5%	27.3%	9.1%	0.0%	18.2%	27.3%
13 歳 以 上	1	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
(女 性)								
5 歳 以 下	5	80.0%	60.0%	40.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%
6 歳	19	63.2%	68.4%	26.3%	31.6%	5.3%	0.0%	0.0%
7 歳	23	65.2%	78.3%	17.4%	13.0%	0.0%	4.3%	0.0%
8 歳	27	70.4%	55.6%	40.7%	14.8%	18.5%	3.7%	0.0%
9 歳	27	51.9%	51.9%	44.4%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%
10 歳	33	66.7%	72.7%	21.2%	6.1%	3.0%	3.0%	3.0%
11 歳	20	80.0%	65.0%	25.0%	15.0%	5.0%	0.0%	0.0%
12 歳	20	85.0%	55.0%	60.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%
13 歳 以 上	3	100.0%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

(10) 食事のマナーについて

問 食事のマナーについて、あてはまるものをえらんでください。

図 2-10 食事のマナーについて



「食事のマナー」について、「食事の前に手洗いをしますか」という問いに対し、全体の68.5%が「はい」と回答している。「食事のあいさつ」については94.9%と、ほとんどが「はい」と回答している。「食事中、テレビは消してありますか」という問いは、「はい」が27.2%、「いいえ」が37.8%、「たまに点いている」が35%となっている。「箸を正

しく持つことができますか」には、「はい」が 76.9%、「よく嚙んで食べていますか」は「はい」が 85.6%となっている。「自分で料理をすることができますか」は「はい」が 56.4%、「食事の準備やお手伝いをしますか」は「はい」が 35.5%、「いいえ」が 6.8%、「たまにする」が 57.7%と半数以上が「たまにする」と回答している。「地域で昔から伝わっている料理や、お祭りなど行事のときの料理を家で食べたことがありますか」には、65.8%が「はい」と回答している。(図 2-10)

性別で見ると、「食事の前に手洗いをしますか」「食事中、テレビは消してありますか」の問いには男子の方が、女子よりも「はい」と回答した割合が高くなっており、「良くかんで食べていますか」「料理をすることができますか」の問には、女子の方が「はい」と回答した割合が高くなっている。性別・年齢別で見ると、「料理をすることができますか」という問いに対して、男子は年齢が高くなるほど「はい」と回答する割合が高くなっているが、女子は年齢でばらつきがある。(表 2-2-1)

	食卓の前には手あらいをしますか		食事のあいさつをしていますか		食事中、テレビは消してありますか		箸を正しく持つことができますか		よくかんで食べていますか		料理をすることが出来ますか		食卓の準備や片づけのお手伝いをしますか		食卓は料理・片付け料理を食べたことがありますか	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
[性別]																
女子		64%	36%	5%	20%	42%	37%	76%	24%	89%	61%	39%	36%	8%	68%	32%
男子		75%	25%	5%	36%	32%	32%	78%	22%	81%	50%	50%	34%	5%	63%	37%
[性別 年齢別]																
男子																
13歳以上		0%	100%	0%	0%	0%	100%	100%	0%	100%	100%	0%	0%	0%	0%	100%
12歳		60%	40%	0%	9%	45%	45%	100%	0%	73%	91%	9%	45%	9%	73%	27%
11歳		75%	25%	13%	21%	58%	21%	79%	21%	87%	67%	33%	63%	4%	71%	29%
10歳		69%	31%	0%	38%	38%	23%	85%	15%	77%	69%	31%	62%	8%	77%	23%
9歳		87%	13%	0%	13%	40%	47%	80%	20%	93%	47%	53%	80%	0%	80%	20%
8歳		87%	13%	0%	53%	27%	20%	87%	13%	80%	40%	60%	73%	0%	53%	47%
7歳		64%	36%	14%	55%	18%	27%	77%	23%	82%	19%	81%	55%	14%	50%	50%
6歳		64%	36%	0%	57%	14%	29%	64%	36%	71%	54%	46%	36%	7%	36%	64%
5歳以下		100%	0%	0%	42%	8%	50%	58%	42%	83%	25%	75%	33%	0%	75%	25%
女子																
13歳以上		33%	67%	0%	33%	67%	0%	100%	0%	100%	67%	33%	33%	0%	100%	0%
12歳		65%	35%	10%	20%	55%	25%	85%	15%	90%	75%	25%	15%	10%	60%	40%
11歳		63%	37%	0%	21%	42%	37%	89%	11%	84%	84%	16%	37%	11%	78%	22%
10歳		50%	50%	0%	13%	47%	41%	81%	19%	94%	56%	44%	29%	10%	72%	28%
9歳		75%	25%	4%	29%	42%	29%	54%	46%	88%	67%	33%	33%	4%	61%	39%
8歳		68%	32%	9%	23%	18%	59%	64%	36%	86%	68%	32%	50%	5%	73%	27%
7歳		57%	43%	13%	13%	52%	35%	74%	26%	87%	41%	59%	39%	13%	70%	30%
6歳		72%	28%	6%	28%	33%	39%	89%	11%	89%	44%	56%	56%	0%	61%	39%
5歳以下		100%	0%	0%				60%	40%	100%	40%	60%	40%	20%	40%	60%

表 2-10-1 食事のマナーについて

2 農業 農産物に関する質問

(11) 農業や農作物への体験や興味について

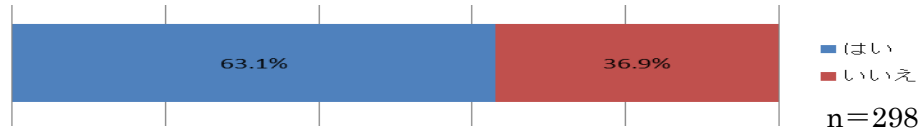
問 農業や農作物について、あてはまるものに○をつけてください。

図 2-11 農業や農作物への体験や興味について

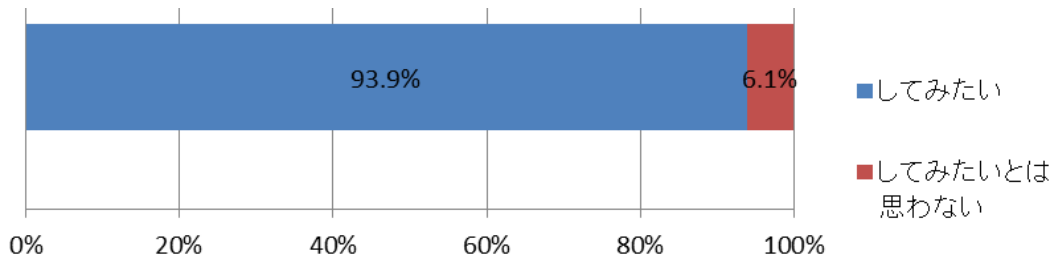
農作物のさいばいやしゅうかくを体験したことがありますか



地域の特産物について勉強したことはありますか



今後、稲刈り・野菜のしゅうかくや牧場での乳しぼりなどの農業体験にさんかしたいですか



n=297

「農作物のさいばいやしゅうかくを体験したことがありますか」という問いに対して、全体の 87%が「はい」と回答している。「地域の特産物について勉強したことはありますか」という問いには、63.1%が「はい」と回答し、「今後、稲刈り・野菜のしゅうかくや牧場での乳しぼりなどの農業体験にさんかしたいですか」という問いには、93.9%が「してみたい」と回答している。(図 2-11)

性別で見ると、3つの設問に対して、男女間での大きな差は見られない。性別・年齢別で見ると、「農作物のさいばいやしゅうかくを体験したことがありますか」という問いには、「はい」と回答した割合が、男子の 6 歳・9 歳、女子の 11 歳が他に比べて低くなっている。「地域の特産物について勉強したことはありますか」という問には、全体的に年齢が上がるにつれて「はい」と回答する割合も高くなっている。「今後、稲刈り・野菜のしゅうかくや牧場での乳しぼりなどの農業体験にさんかしたいですか」という問いについて、若干ではあるが男子の方が「してみたいと思わない」と回答する割合が女子に比べて高くなっている。(図 2-11-1～図 2-1-3)

図 2-11-1 農業や農作物についての体験や興味

農作物のさいばいやしゅうかくを体験したことがありますか

■ はい ■ いいえ

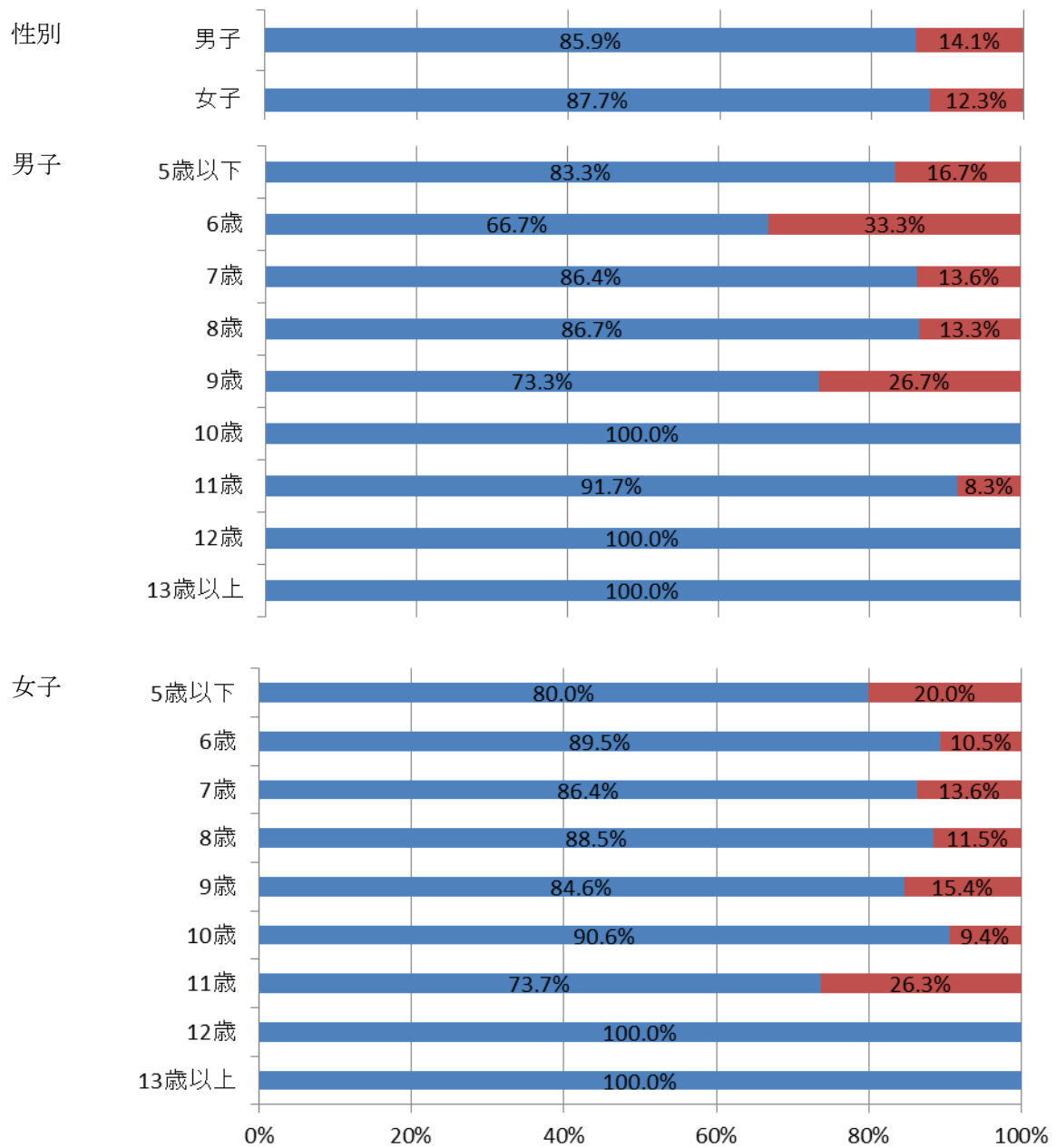


図 2-11-2 農業や農作物についての体験や興味

地域の特産物について勉強したことはありますか

■ はい ■ いいえ

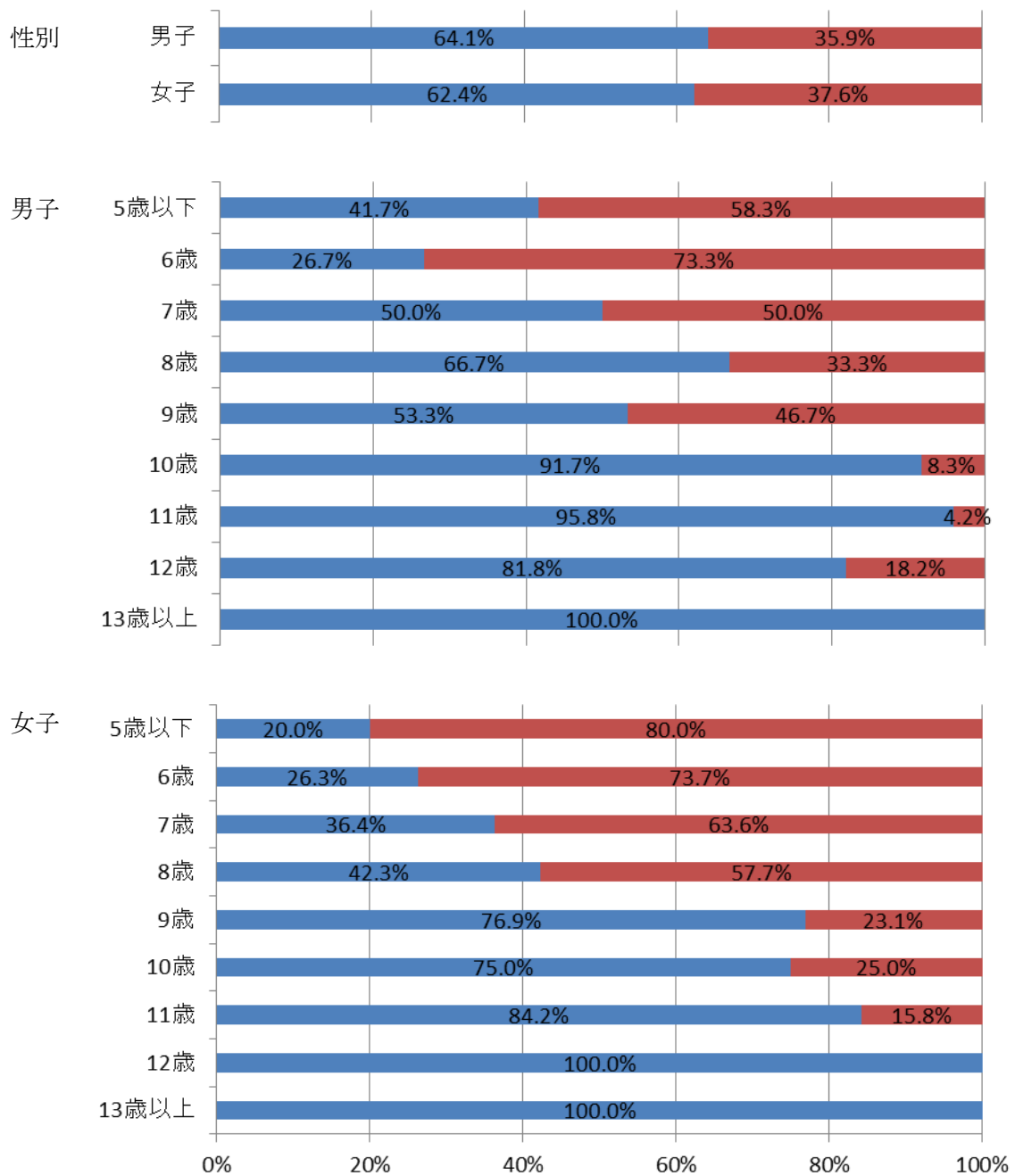
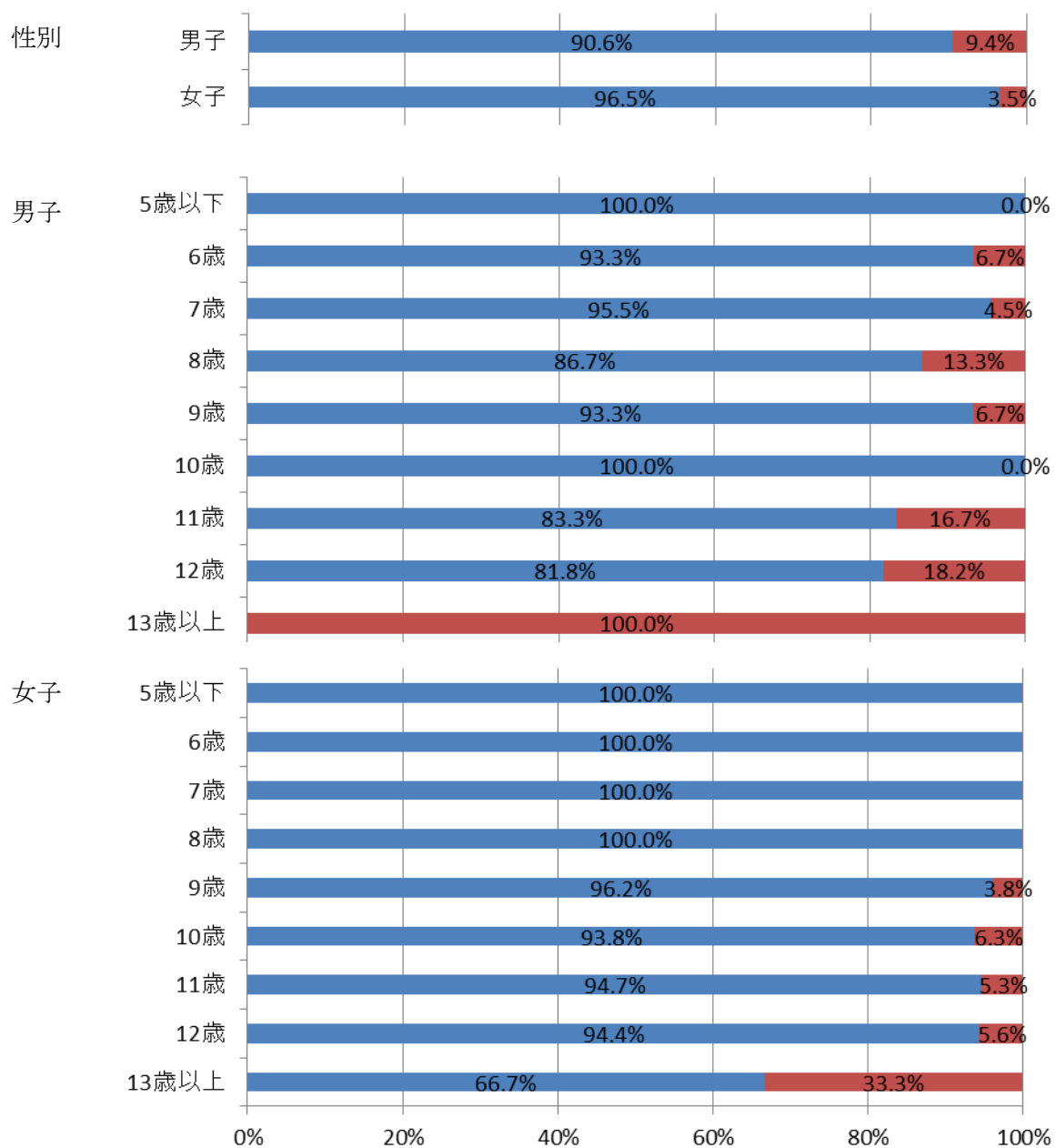


図 2-11-3 農業や農作物についての体験や興味

今後、稲刈り・野菜のしゅうかくや牧場での乳しぼりなどの
農業体験にさんかしたいですか

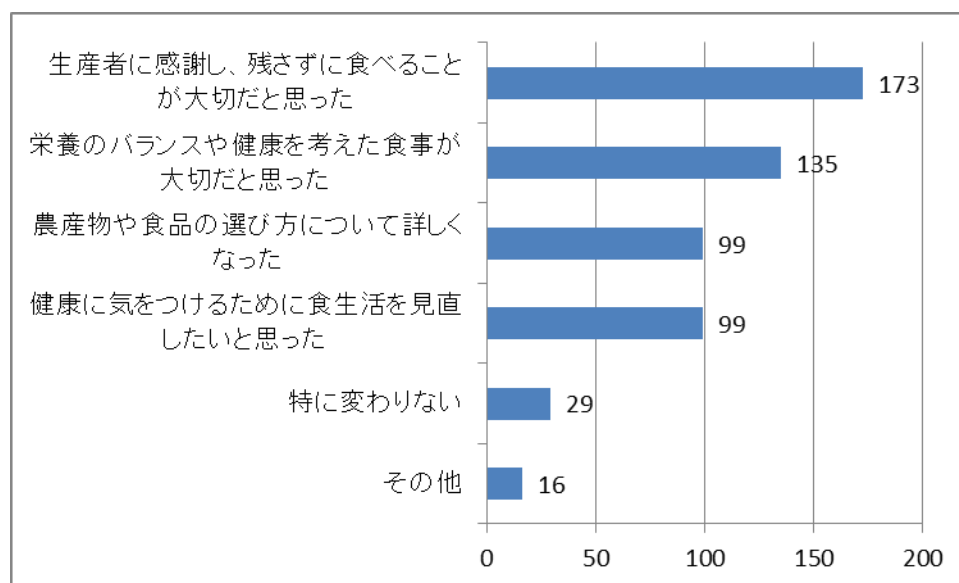
■ してみたい ■ してみたいとは思わない



(12) 農業体験に参加したことによる変化

問 ツアーに参加して、考えが変わったことや新たに身についた知識はありますか。
 あてはまるものすべてに○をつけてください。(ツアー参加者のみへの設問)

図 2-12 農業体験に参加したことによる変化



「農業体験に参加したことによる変化」について、「生産者に感謝し、残さずに食べることが大切だと思った」が 173 名、「栄養のバランスや健康を考えた食事が大切だと思った」が 135 名、「農産物や食品の選び方について詳しくなった」が 99 名、「健康に気をつけるために食生活を見直したいと思った」が 99 名、「特に変わらない」が 29 名となっている。(図 2-12)

性別で見ると、「農産物や食品の選び方について詳しくなった」「健康に気をつけるために食生活を見直したいと思った」について、女子と男子の割合に差が見られる。性別・年齢別で見ると、「栄養のバランスや健康を考えた食事が大切だと思った」は、男子は 7 歳・8 歳・9 歳の低学年、女子は 12 歳の割合が高い。「農産物や食品の選び方について詳しくなった」は、男子の 10 歳・12 歳、女子の 11 歳・12 歳の割合が高く、年齢が高い方が回答率も高い傾向にある。(表 2-12-1)

表 2-12-1

		た と 残 生 が さ 産 大 ず 者 切 に 感 だ 食 謝 と べ し 思 る こ	が 健 栄 大 康 養 切 を の だ 考 バ と え ラ 思 た ス っ 食 た 事 や	く び 農 な 方 産 っ に 物 た つ や い 食 て 品 詳 の し 選	直 た 健 し め 康 た に に い 食 気 と 生 を 思 活 つ っ を け た 見 る	特 に 変 わ り な い	そ の 他
	人	%	%	%	%	%	%
総 数	280	61.8%	48.2%	35.4%	35.4%	10.4%	5.7%
[性 別]							
男 性	117	59.0%	45.3%	30.8%	31.6%	13.7%	2.6%
女 性	163	63.8%	50.3%	38.7%	38.0%	8.0%	8.0%
[年 齢]							
(男 性)							
5 歳 以 下	10	60.0%	20.0%	0.0%	20.0%	10.0%	10.0%
6 歳	15	66.7%	40.0%	6.7%	33.3%	13.3%	0.0%
7 歳	18	55.6%	66.7%	22.2%	27.8%	11.1%	5.6%
8 歳	12	66.7%	66.7%	41.7%	50.0%	16.7%	0.0%
9 歳	15	46.7%	60.0%	26.7%	26.7%	20.0%	0.0%
10 歳	12	66.7%	41.7%	50.0%	33.3%	0.0%	0.0%
11 歳	23	56.5%	30.4%	39.1%	26.1%	17.4%	0.0%
12 歳	10	50.0%	30.0%	60.0%	40.0%	20.0%	10.0%
13 歳 以 上	1	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
(女 性)							
5 歳 以 下	5	60.0%	40.0%	20.0%	40.0%	0.0%	0.0%
6 歳	17	52.9%	29.4%	23.5%	5.9%	17.6%	17.6%
7 歳	22	63.6%	54.5%	27.3%	54.5%	13.6%	9.1%
8 歳	24	66.7%	58.3%	37.5%	37.5%	4.2%	12.5%
9 歳	26	65.4%	50.0%	42.3%	38.5%	11.5%	3.8%
10 歳	28	57.1%	50.0%	35.7%	50.0%	7.1%	7.1%
11 歳	19	63.2%	47.4%	57.9%	21.1%	0.0%	0.0%
12 歳	20	75.0%	60.0%	50.0%	45.0%	5.0%	10.0%
13 歳 以 上	2	100.0%	50.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

(13) 農業体験ツアーの感想

○楽しかった、良いツアーだった・満足した・・・・・・・・・・・・・・・・・・136 件

- 一部抜粋・楽しくてあっというまでした。
- ・いろいろな体験ができてうれしかった。
 - ・いく前の〇×クイズがたのしかったです。
 - ・キャベツ・大根の収穫が楽しかった。

○参加して勉強になった、ためになった・・・・・・・・・・・・・・・・ 27 件

- 一部抜粋・クイズが楽しく、ためになった。
- ・自由けんきゅうにするから自由ちょういばいにいろんなことを書きました。
 - ・札幌大球がとても大きくてお米もこんなにちがうのか、というのがわかってよかった。
 - ・料理では自分が作った食べ物がおいしくて自分で作ることのおもしろさを学びました。

○また参加したい、他のツアーにも参加したい、・・・・・・・・ 43 件

- 一部抜粋・もっといろいろな収穫体験もしたかった。
- ・またこういうきかくしてください。

○収穫した・調理したものがおいしかった・・・・・・・・ 31 件

- 一部抜粋・あまり食べなかったときびがすごく好きになりました。
- ・クッキングなど作物をみてから食べるといつもよりおいしかった。
 - ・そばがきらいだったけど、自分で初めて作ったそばはおいしかった。

○生産者へ感謝したい、大切に野菜を食べたいと感じた・・・・・・・・ 10 件

- 一部抜粋・どの収穫した食べものも時間をかけて大切に育ててくださっているのを知り、これからの生活の中で食物を作って下さっているひとに感謝していきたいです。
- ・農業をしている人たちはすごいと思いました。
 - ・体験してみてわかったことは食材の思いや生産者が苦労していることがわかった。もっと食品を守りたいと思いました。
 - ・にんじんを収穫してみてもすごく大変なことがわかりました。なので感謝して食べたいです。
 - ・北海道どこの生産者も努力して農業、らく農、水産業をしていると思うと、もっと食品を残さず食べようと思った。

○その他意識の変化や感じたこと

- ・色々な農産物があり、いつも食べることを気にしていなかったから、これからも意識していきたいです。

- ・色々分かってよかったと思う。また今日学んだことを考えて食事をしたいと思った。
- ・食生活を見直したいと思う。
- ・きれいなものや苦手なものもちちゃんと食べなきゃだめだと思いました。そして、分からなかったことがこのツアーで分かるようになりました。
- ・農家さんのお話を聞いたり、しゅうかく体験をしたりして、とても農業に興味がわきました。
- ・きれいな物でもがまんして一生けん命作ってくれた人にかんしゃして食べます！
- ・料理が楽しいと思いました。
- ・料理では自分が作った食べ物がおいしくて自分で作ることのおもしろさを学びました。しめなわかざりでは「こうやって作ってくれる」と思うと、とても感謝したいです。
- ・いろいろな食育を学びました。いちごがりやえほうまきをつくれて楽しかったです。
- ・特にしゅうかくしてすぐに大根を食べたとき梨みたいな味がして、ちがうやさいをとれたてで、たべてみたいと思った。